

平成 27 年度 学校ホームページ構築研修

研修資料 2

(NetCommons2.4 の管理)

栃木県総合教育センター
研究調査部
情報教育支援チーム

目 次

1 サイトの管理.....	1
1-1 会員情報.....	1
1-2 会員管理.....	2
1-3 個人情報管理.....	2
1-4 ルーム管理.....	4
1-5 権限管理.....	5
1-6 システム管理.....	7
1-6-1 一般設定.....	7
1-6-2 サーバ設定.....	10
1-6-3 メール設定.....	10
1-6-4 メタ情報.....	11
1-6-5 ページスタイル.....	11
1-6-6 入会退会設定.....	12
1-6-7 開発者向け.....	14
1-7 モジュール管理.....	15
1-7-1 一覧表示.....	15
1-7-2 表示順変更.....	15
1-8 ファイルクリーンアップ.....	15
1-9 バックアップ.....	16
1-9-1 バックアップ.....	16
1-9-2 ルームのリストア.....	16
1-10 祝日設定.....	18
1-11 モバイル管理.....	18
1-12 セキュリティ管理.....	18
1-12-1 一般設定.....	18
1-12-2 ログ一覧表示.....	21
1-12-3 セキュリティガイド.....	22
1-12-4 プレフィックスマネージャー.....	22
1-13 サイト共有設定.....	23
2 モバイル端末用サイトの構築.....	24
2-1 モバイル端末用サイトで利用できるモジュール.....	24
2-2 モバイル端末用サイトのレイアウト.....	25
2-3 【モバイル管理】モジュール.....	25
2-3-1 モバイル.....	25
2-3-2 メニュー設定.....	27
2-3-3 色設定.....	28
2-3-4 新着設定.....	29
2-4 QR コードの活用.....	30
3 フルバックアップからの復元.....	32
3-1 FTP ソフトの初期設定.....	32
3-2 サイトデータのアップロード.....	34
3-3 復元の検証.....	38
4 拡張モジュールの追加.....	39
5 Favicon の設置.....	41
5-1 Favicon のデザインの作成.....	41
5-2 Windows 標準の icon 形式に変換.....	41
5-3 Favicon ファイルのアップロード.....	42
参考文献等.....	43

1 サイトの管理

NetCommons の管理者は、会員の管理、グループスペースの管理のほか、メール配信や時間の設定などサイト全体に関する管理やセキュリティ対策などをおこないます。NetCommons では、レンタルサーバや ASP でも無理なく運用できるよう、ほとんどの管理・設定を Web 画面上でできるように設計されています。そのためのモジュールを「**管理系モジュール**」とよびます。

管理者でログインし、画面上の「管理」をクリックすると、コントロールパネルが開き、管理系モジュールを操作することができます。



管理系モジュールは「システムコントロールモジュール」と「サイト運営モジュール」の 2 つのカテゴリに分かれています。

「システムコントロールモジュール」は、主として NetCommons のシステムを管理するためのモジュール群で、以下のモジュールにより構成されています。

モジュール管理・システム管理・ファイルクリーンアップ・バックアップ・モバイル管理
セキュリティ管理・サイト共有設定

サイト運営モジュールは、主として NetCommons で構築したサイトの運営や会員の管理をするためのモジュール群で、以下のモジュールにより構成されています。

会員情報・会員管理・個人情報管理・ルーム管理・権限管理・祝日設定

「管理終了」をクリックすると、元のページに戻ります。



1-1 会員情報

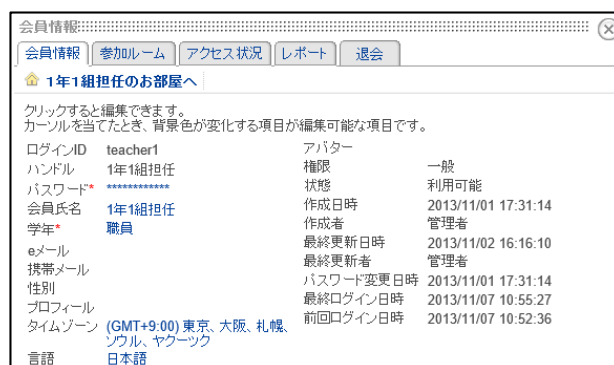
【会員情報】モジュールでは、ログインしている会員の情報を確認できます。

「会員情報」タブでは、会員のログイン ID などを確認できます。また、ID などの情報をクリックすると、その情報を変更することができます。「○○のお部屋へ」をクリックすると、プライベートスペースを表示します。

「参加ルーム」タブでは、現在参加しているグループスペースの一覧と権限が表示されます。

「アクセス状況」タブでは、今までアクセスした回数が表示されます。

「レポート」タブでは、小テストやレポートなどの提出状況や成績を分析して表示します。



[退会] タブからは、会員自ら退会処理ができます。(このタブは [システム管理] モジュールで設定すると表示されます。)

1-2 会員管理

【会員管理】モジュールでは、サイトに参加している会員を検索したり管理したりできます。「一般」や「モデレータ」権限の会員は、会員管理を使って同じルームに参加している会員を検索することができます。

「主担」権限の会員は、自分が管理しているルームの会員管理（役割の付与・変更、サブグループ作成の許可、個人情報の一部編集等）などができます。

「管理者」は新規に参加者を登録したり、削除したりすることができます。

※ 「権限管理」モジュールで設定をすることで、「管理者」以外のユーザにも新規に参加者を登録することを許可することができます。

会員管理の設定方法の詳細は、「[研修資料 1](#)」を参照してください。

1-3 個人情報管理

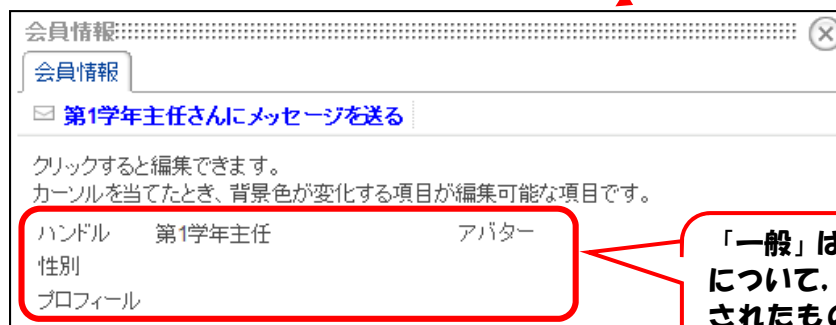
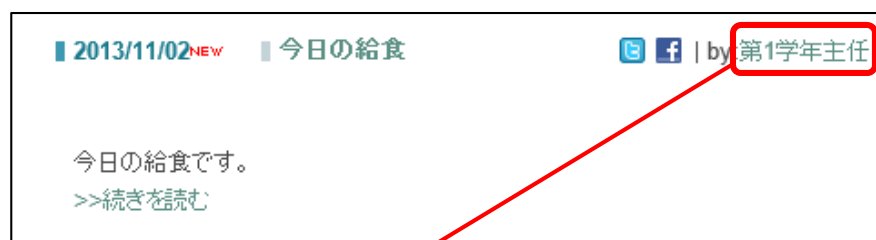
【個人情報管理】モジュールでは、会員情報を会員本人・主担・その他の会員に対して、どのように表示するか、編集権限を与えるかを設定できます。

下の例は、「主担」権限の会員が、主担より低い権限（「モデレータ」「一般」「ゲスト」）の会員情報をどのように扱えるかの設定です。この場合、「一般」や「ゲスト」権限の会員のログイン ID を見ることはできないが、ハンドルなどの閲覧可の項目は閲覧できることを意味しています。

「主担」の設定

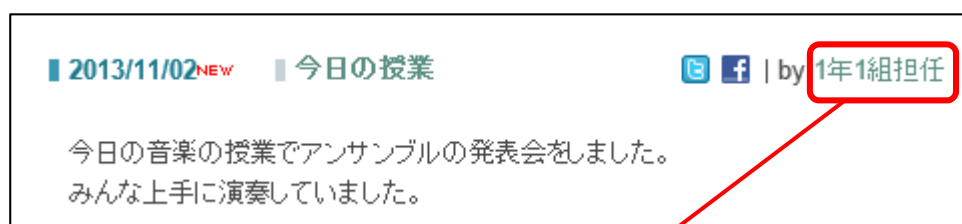
「一般」の設定

【「一般」権限でログインして「主担」権限の個人情報を閲覧した場合】



「一般」は「主担」の個人情報について、「公開する」と設定されたものしか見ることができません。

【「主担」でログインして「一般」権限の個人情報を閲覧した場合】



「主担」は「一般」の個人情報を見ることができます。また、一部の情報は変更できます。

個人情報管理について、以下の点に留意してください。

- ・ 個人情報保護の観点から、管理者は慎重に個人情報管理モジュールの設定を行うようにしてください。不用意に設定を変更すると、個人情報の流出につながります。例えば、「一般」権限の会員が他の会員の氏名やメールアドレスを閲覧できる状態にしておくと、検索画面から他の会員の個人情報を取得できてしまいます。
- ・ 個人情報管理は、「ベースとなる権限」に基づいて設定されています。例えば、ベース権限が「主担」である会員 A が、グループルーム M に「一般」権限で参加しており、ベース権限が「モデレータ」権限である会員 B が同じグループルーム M に「モデレータ」権限として参加している場合、グループルーム M の運用上は B のほうが A よりも高い権限を持ちます（B＞A）が、ベース権限は A のほうが B よりも高い（A＞B）ことになります。
- ・ 「システム管理者」はすべての会員のパスワード以外のすべての情報を閲覧・編集でき、パスワードも編集することができます。「システム管理者」の情報は本人以外誰も編集することができません。
- ・ 項目によっては、会員自身が公開・非公開を選ぶことができます。しかし、非公開を選んだとしても管理者には公開されます。
- ・ ハンドルを「編集可」にした場合、過去記事についているハンドル名は変わりません。ただし、過去記事についている過去のハンドル名は（新しいハンドル名となった）当該の会員の個人情報にリンクします。

1-4 ルーム管理

【ルーム管理】モジュールでは、パブリックスペースおよびグループスペース内に新しいルームを設置したり、既存のルームの名称を変更したり削除したり、ルームに参加させる会員を修正したりすることができます。

また、スペースの名称（パブリックスペース・〇〇のお部屋・グループスペース）も変更することができます。

ルームの作成方法は、「[研修資料 1](#)」を参照してください。

グループルームの下にサブグループを作成

ルーム名称	状態	管理
グループスペース	-	基本項目編集
1年1組	準備中にする	基本項目編集 参加者修正 モジュールの利用許可 削除
職員室	準備中にする	基本項目編集 参加者修正 モジュールの利用許可 削除

「主担」以外非公開にする

名称等の変更

参加者や権限の修正

利用できるモジュールの選択

ルームの削除

グループルームには、「サブグループ」を設置することができます。「サブグループ」とは、例えば学級の下に置く委員会活動や班活動のためのルームです。

例えば、「1年1組」のグループルームの下に「1班」というサブグループを設置して、「ゲスト」権限の「生徒1」に「主担」権限を与え、「1班」の運営を任せることができます。

1-5 権限管理

【権限管理】モジュールでは、それぞれのユーザがどのような権限でかわかるかについて、設定できます。

それぞれの権限の[編集]をクリックすると、以下のものが編集できます。

- ・ **権限名の編集**…各サイトの運用にあわせて権限名を変更できます。
- ・ **プライベートルームの利用制限**…権限によって、プライベートルームの利用を制限できます。
- ・ **コンテンツ編集上の制限**…権限によって、HTML タグの書き込み、ファイルアップロード、ページレイアウトの変更などを制限できます。また、権限ごとにプライベートスペースへのファイルアップロード量の制限を設けることができます。
- ・ **管理系モジュールの利用・ルームの作成**…デフォルト設定では、管理者が会員を登録し、ルームを作成し、会員をそれぞれのルームに割り当てるようになっています。しかし、サイトによっては会員の登録やルームの作成、ルームへの会員の割り当てなどの作業をある権限以上の会員に分担させたいこともあるでしょう。このようなとき、それらの会員に管理系モジュールの利用を許可します。
- ・ **利用モジュールの制限**…各権限の会員がプライベートルームで利用できるモジュールを設定することができます。

権限管理: [X]

権限の追加

権限の追加、編集、削除ができます。

権限名	管理
システム管理者	編集
管理者	編集 削除
主担	編集
事務局	編集 削除
モデレータ	編集
一般	編集
ゲスト	編集

また、NetCommons で用意している基本的な権限は、システム管理者、管理者、主担、事務局、モデレータ、一般、ゲストの 7 種類です。それらの権限を「ベース権限」として、新しい権限を作成することができます。特に、モデレータ権限を最大 100 段階に分割することができ、その間で権限の上下を設定することができます。例として、「学年主任」権限を新たに作成します。

- (1) [権限管理] ボタンをクリックし、[権限の追加] をクリックします。



- (2) 権限名を「学年主任」、ベース権限を「モデレータ」に設定し、[次へ>>] ボタンをクリックします。

権限管理: [X]

権限追加

作成する権限の名称及びベースとなる権限を指定して、[次へ]ボタンを押してください。

権限名:

ベース権限:

管理者: システムの最高責任者。すべての会員情報を閲覧でき、必要に応じて制限を加えることができます。ルームの新設/名称変更等の権限を持ち、全ルームの主担であり、ルームごとに運営メンバー(主担やモデレータ)を指定することができます。

主担: ルームの管理者。モジュールを活用して、自由にルームをデザインし、運営することができます。

モデレータ: 主担の協力者。一般会員の投稿内容を編集することができます。0から100までのレベルを設定することができます。これによってモデレータ間の権限の上下を設定することができます。

一般: 一般会員。情報共有用のモジュールを活用して、オンラインコミュニティを形成する主体となります。

ゲスト: ゲスト会員。ログインしてサイトを閲覧することはできませんが、書き込むことはできません。

[次へ>>] [キャンセル]

- (3) ベース権限が「モデレータ」の場合、レベル設定ができます。ここでは、レベルを「60」に設定します。

権限管理: [X]

権限追加[学年主任] >> レベル設定

レベル(権限間の上下関係)を指定してください。数値が大きいほうが高い権限となります。レベルを指定して、「次へ」ボタンを押してください。

レベル (モデレータ)

0 50 100

レベルを「0(下)～100(上)」の範囲で指定します。
参照用の権限の矢印の画像の箇所にマウスをのせるとレベルが表示されます。

<<戻る 次へ>> キャンセル

※ 「レベル」とは、ベース権限が「モデレータ」である権限が複数ある場合、その権限間の上下関係を設定する数値です。この例では、「学年主任」権限のレベルが「60」で、「モデレータ」権限のレベルが「50」なので、「学年主任」権限の会員は「モデレータ」権限の会員の記事の上書きができますが、その逆はできません。

- (4) 「詳細設定」では、何も変更せず、「次へ>>」ボタンをクリックします。

権限管理: [X]

権限追加[学年主任] >> レベル設定 >> 詳細設定

詳細設定を変更/確認して、「次へ」ボタンを押してください。

プライベートルーム ☒ 使用する ☐ 使用しない

HTMLタグの書き込み制限 ☐ 制限なし ☒ 制限あり

ページスタイルのレイアウト変更 ☐ 許可する ☒ 許可しない

編集画面からのファイルアップロード ☒ 画像、ファイル ☐ 画像のみ ☐ 許可しない

編集画面からの動画ファイル貼り付け ☐ 許可する ☒ 許可しない

プライベートルームの容量

システムコントロールモジュールの選択

☐ 個人情報管理 ☐ 権限管理 ☐ システム管理 ☐ モジュール管理 ☐ 携帯管理 ☐ セキュリティ管理

☐ サイト共有設定

サイト運営モジュールの選択

☒ 会員情報 ☒ 会員管理 ☒ ルーム管理 ☐ ファイルクリーンアップ ☒ バックアップ ☐ 祝日設定

会員管理の使用方法

会員検索のみ

「会員検索・会員登録・削除」に設定すると、本人のベース権限未満の会員の情報を閲覧・編集できるようになります。

ルーム作成を許可する条件

☐ パブリックスペース内にルームの新規作成を許可する

☐ グループスペース内にルームの新規作成を許可する

<<戻る 次へ>> キャンセル

※ HTML タグの書き込み制限について

HTML 編集権限があると、JavaScript などのプログラムも貼り付けることができます。悪意のある JavaScript を埋め込んでしまった結果、ウィルスに感染したり、パソコン内の情報が盗まれたりすることもあります。このことを防ぐために、初期状態では管理者以外、特定のタグを利用できないように設定されています。

使用制限のあるタグは、次のとおりです。

【権限で HTML タグの書き込み制限なしの場合にも使用不可のタグ】

html,head,body

【権限で HTML タグの書き込み制限ありの場合に使用不可のタグ】

address,area,applet,b,base,basefont,bgsound,blink,dd,dir,dfn,dl,dt,em,h,i,link,listing,map,marquee,menu,meta,multicol,nobr,noscript,param,s,samp,script,spacer,strike,style,var,xmp

- (5) 「配置可能なモジュール」では、何も変更せず、[次へ>>] ボタンをクリックします。

権限管理: [学年主任] >> レベル設定 >> 詳細設定 >> 配置可能なモジュール

プライベートルームで利用させるモジュールを選択して、[次へ]ボタンを押してください。

選択可能なモジュール

全選択 全解除

追加>>

<<削除

現在利用可能なモジュール

全選択 全解除

お知らせ

iframe

アンケート

チャット

カウンタ

Todo

カレンダー

新着情報

リンクリスト

掲示板

キャビネット

レポート

小テスト

オンライン状況

施設予約

【WindowsはCtrl+クリック、MacはCommand+クリックで複数選択できます】
一覧からモジュールを削除すると、そのモジュールを利用して表示している内容はデータベースから完全に削除されます。

<<戻る 次へ>> キャンセル

- (6) 登録内容を確認し、[決定] ボタンをクリックします。
登録内容を変更する場合は、[<<戻る] ボタンをクリックします。

権限管理: [学年主任] >> レベル設定 >> 詳細設定 >> 配置可能なモジュール >> 登録確認

登録内容を確認して、よろしければ[決定]ボタンを押してください。

権限名	学年主任
ベース権限	モデレータ
レベル	50
プライベートルーム	使用する
HTMLタグの書き込み制限	制限あり
ページスタイルのレイアウト変更	許可しない
編集画面からのファイルアップロード	画像、ファイル
プライベートルームの容量	50M
サイト運営モジュールの選択	<div style="border: 1px solid gray; padding: 2px;"> <p>会員情報</p> <p>会員管理</p> </div>
会員管理の使用方法	会員検索のみ
ルーム作成を許可する条件	許可しない
プライベートルームに配置可能なモジュール	<div style="border: 1px solid gray; padding: 2px;"> <p>お知らせ</p> <p>iframe</p> <p>アンケート</p> <p>チャット</p> </div>

<<戻る 決定 キャンセル

権限の追加、編集、削除ができます。

権限名	管理
システム管理者	編集
管理者	編集
主担	編集
事務局	編集
学年主任	編集
モデレータ	編集
一般	編集
ゲスト	編集

1-6 システム管理

【システム管理】モジュールでは、サイト管理でもっとも中心となる設定を行います。各項目の設定内容は以下のとおりです。システム管理の内容の変更を保存する場合は、画面下の[決定]ボタンをクリックします。作業前の設定に戻す場合には[リセット]ボタンをクリックします。

1-6-1 一般設定

(1) システム

- ・ **サイト名**…ウェブブラウザのタブに表示されます。また、このサイト名は、会員登録確認などで送信されるメールタイトルにも使用されます。
- ・ **システム標準使用言語**…標準で表示される言語設定、および新規で登録される会員のデフォルト

言語設定を選択します。

- ・ **標準の開始ページ**…会員がログインしたときに、最初に表示されるページを指定します。
- ・ **グループルームのアップロード最大容量**…グループルーム毎の容量制限を指定します。すべてのアップロードファイルが対象となります。

システム管理

一般設定 サーバ設定 メール設定 メタ情報 ページスタイル 入会退会設定 開発者向け

言語切換え: 日本語

システム

サイト名* 受講者1020

システム 標準使用言語 日本語

自動の場合はブラウザに設定されている言語で優先します。

サーバのタイムゾーン (GMT+9:00) 東京、大阪、札幌、ソウル、ヤクーツク

ユーザのタイムゾーン規定値 (GMT+9:00) 東京、大阪、札幌、ソウル、ヤクーツク

標準の開始ページ プライベートスペース

ログイン後に最初に表示するページを指定します。パブリックスペースを指定した場合には、トップページを表示します。

グループルームの容量 500M

各グループルームにアップロードできるファイルの総量を指定します。

(2) 会員のデフォルト設定

新規会員に対するルームでの権限などの初期値を設定します。

- ・ **パブリックスペースでの役割**…新規で登録した会員をパブリックスペースにどのような役割で参加させるかのデフォルト値を設定します。
- ・ **グループスペースでの役割**…新規で登録した会員をグループスペースに追加するとき、どのような役割で参加させるかのデフォルト値を設定します。
- ・ **プライベートルーム名のデフォルト設定**…プライベートルームのデフォルトの名称を設定することができます。初期値は「〇〇のお部屋」です。

会員のデフォルト設定

パブリックスペースでの役割 ゲスト

(推奨値: ゲスト)
ルーム管理で特に指定しない限り、会員はここで設定した役割で参加することになります。

所属グループルームでの役割 一般

(推奨値: 一般)
ルーム管理で特に指定しない限り、会員はここで設定した役割で参加することになります。

プライベートルーム名のデフォルト設定* {X-HANDLE}のお部屋

{X-HANDLE}というキーワードを使えます。このキーワードはハンドル名称に変換されて表示されます。
(例: {X-HANDLE}のお部屋 -> 管理者のお部屋)

(3) ログインとログアウト

- ・ **自動ログインの設定**… [有効] を選択すると、ログイン時に、[次回から自動ログイン] を選択することができます。[ログイン ID のみ自動入力] を選択すると、ログイン時に ID のみ、前回ログインした ID が表示されます。
- ・ **自動ログアウトするまでの時間**…一定時間操作が行われなかったときに、自動でログアウトするまでの時間を設定できます。

ログインとログアウト

自動ログインの設定

☒ 有効 ☐ ログインIDのみ自動入力 ☐ 無効

ログインIDの保存用のクッキーの名称

nc_login_id

パスワードの保存用のクッキーの名称

nc_password

自動ログアウトするまでの時間

45分

ログインした後、ここで設定した時間の間にブラウザ的にログアウトします。

ログインのオートコンプリートを有効にする

☐ はい ☒ いいえ

ログインの際にログインIDとパスワードをブラウザに記憶する事ができるようになります。

ログインと新規登録でSSLを有効にする

☐ はい ☒ いいえ

サーバ上でSSLの設定を行わないと上記の設定は有効になりません。共有SSLでは、動作しない場合があります。

ログインID

admin

パスワード

ログイン

キャンセル

☐ 次回から自動ログイン

パスワード再発行

※ クッキー (Cookie) とは、ユーザに関する情報 (ユーザ ID など) をユーザのコンピュータに保存させる仕組みのことです。

※ オートコンプリートとは、キーボードからの入力を補助する機能の一つで、過去の入力履歴を参照して次の入力内容を予想し、あらかじめ表示する機能のことです。例えば、過去に「admin」というログイン ID を入力したことがあれば、ログイン ID に「a」と入力すると、「admin」が選択できるようになります。

ログイン

ログインID

a

admin

パスワード

ログイン

キャンセル

パスワード再発行

※ SSL (Secure Socket Layer) とは、インターネット上で情報を暗号化して送受信するプロトコルのことです。SSL を利用するには、サーバ上で SSL の設定を行うとともに、認証局と契約を行う必要があります。

(4) サイトの閉鎖

メンテナンスの際、一時的に非公開にする場合に使用します。サイト閉鎖中は、管理者権限でしかログインできません。

サイトの閉鎖

サイトを閉鎖する

☒ はい ☐ いいえ

管理者以外はサイトにアクセスすることができないようにします。

サイト閉鎖の理由

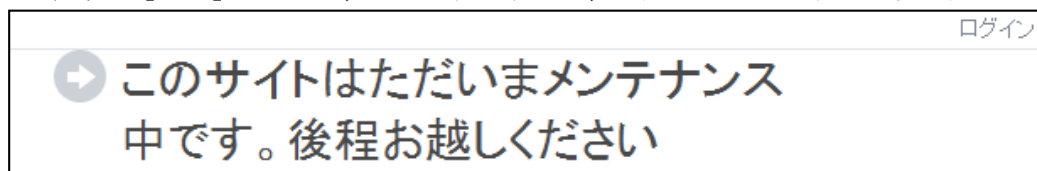
このサイトはただいまメンテナンス中です。後程お越しください

サイト閉鎖時に表示します。

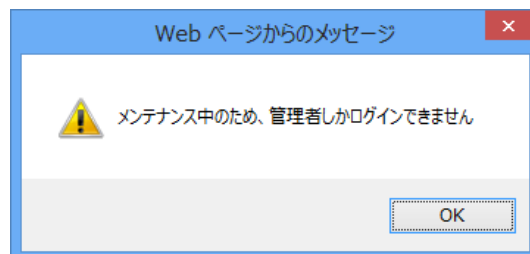
決定

リセット

サイトの閉鎖で[はい]を選択し、ログアウトすると、トップページが下のように表示されます。



主担以下の権限でログインしようとする時、右のような表示が出てログインすることができません。



1-6-2 サーバ設定

システムコンフィグ、セッション、プロキシサーバ等の利用の設定ができます。ここでの設定方法については、NetCommons をインストールするサーバが設置されているネットワークの管理者に問い合わせてください。

同一 URL 内に複数の NetCommons をインストールして運用する場合、セッション ID 保存用のクッキーを別途設定する必要があります。

A screenshot of the "システム管理" (System Management) interface, specifically the "サーバ設定" (Server Settings) tab. The "セッション" (Session) section is highlighted with a red box, showing the "セッションID保存用のクッキーの名称" (Session ID storage cookie name) set to "nc_session". Other sections include "システムコンフィグ" (System Config), "プロキシサーバ" (Proxy Server), "固定リンクの設定" (Fixed Link Settings), and "LDAP認証" (LDAP Authentication). Buttons for "決定" (OK) and "リセット" (Reset) are at the bottom.

1-6-3 メール設定

会員にメールを配信するときには、ここでメールの設定をします。ここでの設定方法については、NetCommons をインストールするサーバが設置されているネットワークの管理者に問い合わせてください。

A screenshot of the "システム管理" (System Management) interface, specifically the "メール設定" (Mail Settings) tab. The "送信者メールアドレス" (Sender email address) is set to "netcommons". The "送信者" (Sender) is "NetCommons管理者" (NetCommons Administrator). The "メールの形式" (Mail format) is set to "プレーンテキスト" (Plain text). The "メール送信方法" (Mail sending method) is set to "SMTP". The "SMTPサーバアドレス" (SMTP server address) is empty. Buttons for "決定" (OK) and "リセット" (Reset) are at the bottom.

1-6-4 メタ情報

サイトのメタ (META) タグの内容を設定します。メタ情報とは、検索ロボットが読む Web サイトの情報のことです。ここで設定した内容は、サイトを表示した時に、その HTML ソースのヘッダー部分に反映されています。

- ・ **キーワード**…検索エンジン向けのキーワードを登録します。半角カンマで区切って入力します。
- ・ **サイトの説明**…検索エンジンで登録される際の説明文を入力します。

検索サイトでの検索結果

栃木県総合教育センター | とちぎ学びの杜 for Teachers
とちぎ学びの杜 for Teachers は、栃木県総合教育センターが運営する教職員向けコミュニティサイトです。基本研修の教科別分科会、各種委員会等での連絡及び情報共有にご活用ください。なお本サイトは、国立情報学研究所が情報共有・e-ラーニングの基盤 ...
www.tochigi-edu.ed.jp/icnt/ - キャッシュ - 類似ページ

- ・ 閲覧対象年齢層 (rating) の指定…ウェブページが対象とする利用者層を指定します。NetCommons では、以下の指定ができます。

General	すべての年齢層が対象
14years	14 歳以下の子供については注意が必要。制限自体はなし
Restricted	性的要素、暴力表現などを含む。17 歳以下の鑑賞・閲覧は禁止
Mature	多少の性的要素、暴力表現などを含む。16 歳以下は鑑賞・閲覧に保護者の同伴が必要

1-6-5 ページスタイル

【ページスタイル】モジュールでは、Web サイトのデザインを設定できます。

- ・ **テーマ**…パブリックスペース・プライベートスペース・グループスペースそれぞれのデフォルトのテーマを選択します。3 つのスペースに変化をつけると、会員がスペース間を移動したときに「今、どのページにいるのか」を認識しやすくなります。「アクセシビリティ対応」というテーマを選択すると、配色や文字の大きさに関してよりユーザに配慮したサイトを構築することができます。
- ・ **一般**…ページを追加したときに、そのページの上下左右の余白のデフォルトの広さを設定することができます。デフォルトの設定なので、各ページの余白はページごとに設定可能です。

- ・**レイアウト**…ページのデフォルトのレイアウトを選択することができます。デフォルトの設定なので、各ページのレイアウトはページごとに設定可能です。

設定方法の詳細は、「**研修資料 1**」を参照してください。

1-6-6 入会退会設定

Web サイトの会員の入会・退会に関する設定ができます。

(1) 自動登録設定

会員をオンラインで自動的に登録させる際に使います。自動会員登録を許可すると、画面上に「新規登録」が表示されます。不特定のユーザ登録を許可する場合以外は「いいえ」にしておきましょう。



(2) 自動登録詳細

[自動登録設定] を許可すると、[自動登録詳細] が表示されます。

- ・ **アカウント登録の最終決定**…① [ユーザ自身による確認]，② [自動的にアカウントを登録]，③ [管理者による承認] から選択できます。①と③の場合には，確認（承認）のためのメールが登録されたメールアドレスに自動的に配信されます。①を選択する場合には，会員情報としてメールアドレス（PC）を登録することが必須となります。
- ・ **入力キーの使用**… [はい] を選択し，入力キーを設定すると，新規登録時に入力キーを正しく入力した場合のみ登録できるようになります。

システム管理: [閉じる]

一般設定 サーバ設定 メール設定 メタ情報 ページスタイル 入会退会設定 開発者向け

言語切換え: 日本語

自動登録設定

自動会員登録を許可する ☒ はい ☐ いいえ

自動登録詳細

アカウント登録の最終決定 自動的にアカウントを登録する ▼

入力キーの使用 ☒ はい ☐ いいえ

abcd

自動登録時の権限 一般 ▼

自動登録時にデフォルトのルームに参加する ☒ はい ☐ いいえ

自動登録時の入力項目 ログインID 必須 ▼

全ての項目を表示

(3) パスワード通知

会員がパスワードを忘れた場合，ログイン画面の中に表示される [パスワード紛失] のリンクをクリックし，新規パスワードを発行してもらう手続きを行います。この際，第三者による ID 乗っ取りを防止するため，新規パスワードは登録されている会員のメールアドレス（PC）に通知する仕組みになっています。[パスワード通知] では，新規パスワード発行の際のメールの文章を編集できます。

ログイン: [閉じる]

ログインID

パスワード

ログイン キャンセル

パスワード紛失

パスワード通知

新規パスワード通知の件名 [(X-SITE_NAME)]新規パスワードのリクエスト

パスワード通知メールの本文

{X-SITE_NAME}におけるログイン用パスワードの新規発行リクエストがありました。
新たにパスワードを発行する場合は下記のリンクをクリックしてください。
指定のメールアドレスに新しいパスワードをお送りします。
以下のキーワードを件名、内容に含めると対応する値に変換されます。
{X-SITE_NAME}: サイト名称

新規パスワード発行の件名 [(X-SITE_NAME)]新規パスワードの発行

パスワード発行メールの本文

{X-SITE_NAME}におけるログイン用パスワードの新規発行リクエストがありました。
下記があなたのログイン用IDと新しいパスワードです。
セキュリティを保つため、ただちに{X-SITE_NAME}にログインし、パスワードを変更することをお勧めします。
以下のキーワードを件名、内容に含めると対応する値に変換されます。
{X-SITE_NAME}: サイト名称

※ 会員のメールアドレス（PC）が正しく入力されていなかったり，未入力になっていたたりする場合は，管理者が会員管理から再発行することになります。

(4) 退会機能

会員自身で退会手続きをとれるかどうか選択できます。

「退会機能の設定」を「自動的に退会させる」を選択すると、会員が【会員情報】モジュールを開くと一番右端に「退会」というタブが表示されるようになります。会員はここから退会手続きを行うことができるようになります。

退会機能
退会機能の設定
自動的に退会させる
退会規約
退会規約を追加で設定する場合、記憶してください。システム上の退会規約は、常に表示されます。
管理者に退会メールを送付する ☐ はい ☒ いいえ
決定 リセット

会員情報
会員情報 参加ルーム アクセス状況 レポート 退会
退会処理
個人情報の削除:
個人情報として登録された内容とプライベートルームの内容がアップロードファイルも含めて完全に削除されます。同じメールアドレスを使って再登録することはできません、同じプライベートルームを利用することはできません。
☐ 以上の内容を了解する
次へ>>

1-6-7 開発者向け

サイト上でシステム的な問題が発生した時に、この設定でデバッグモードを有効にすると、さまざまな情報が表示されるようになります。開発者向けなので、通常はすべて選択しません。

システム管理
一般設定 サーバ設定 メール設定 メタ情報 ページスタイル 入会退会設定 開発者向け
デバッグモード
☐ このセッションのみ反映する ☒ 設定をデータベースに保存する
☒ PHPデバッグ エラー
☐ SQLデバッグ
☐ Smartyデバッグ
決定 リセット

1-7 モジュール管理

モジュール管理では、モジュールのアップデートやインストール、表示順の変更ができます。

1-7-1 一覧表示

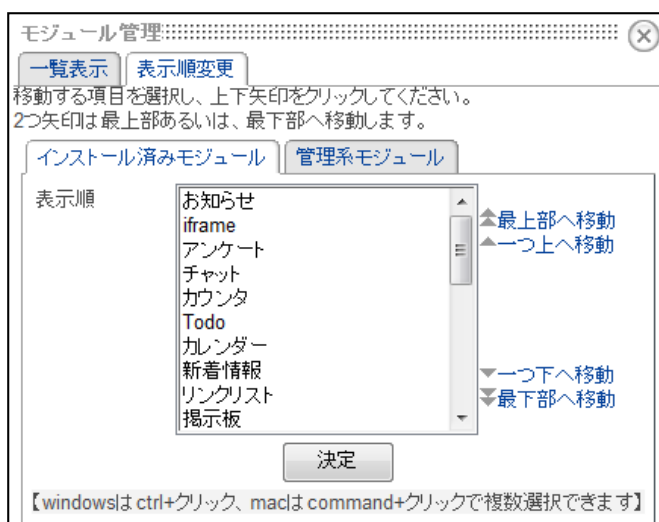
各モジュールのアップデートやアンインストール、または、インストールされていないモジュールのインストールができます。ただし、一般のモジュールはアンインストールすることができません。

モジュールを一括でアップデートするには、画面右下に表示されている「一括アップデート」のリンクをクリックして操作を行います。モジュールごとにアップデートする場合は、それぞれのモジュールの右についている「アップデート」をクリックします。



1-7-2 表示順変更

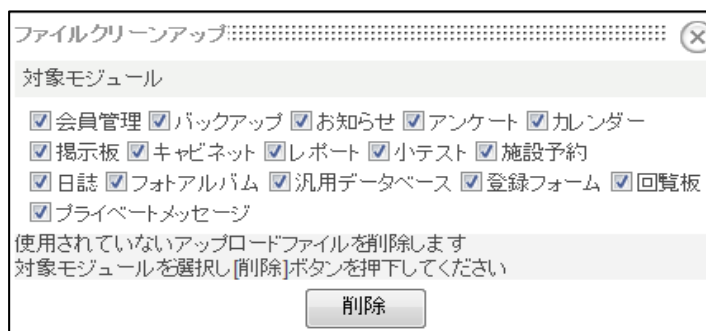
モジュールを選択する際の表示順を変更することができます。



1-8 ファイルクリーンアップ

NetCommons 上ではさまざまなデータやファイルが登録・削除されます。削除されたファイルは見えなくなるだけで、物理ファイルはまだ残っていることがあります。これらのファイルを放置しておくと、無駄に HDD を占有してしまうので、定期的にそれら不要なファイルの削除をする必要があります。それを行うためのツールが【ファイルクリーンアップ】モジュールです。

どのモジュールのファイルをクリーンアップするかを選択し、「削除」ボタンをクリックします。



1-9 バックアップ

NetCommons2 では、サイト全体のバックアップである「フルバックアップ」のほかに、ルームごとのバックアップをとることができます。

ルームのバックアップは、同じバージョンの NetCommons サイト上で解凍し、リストアすることができます。これにより、ルームを別の NetCommons サイトに「引越し」をすることが可能となります。例えば、移動前に自分のプライベートスペースのバックアップファイルを作成し、移動先のサイトにリストアすれば、これまで作成してきたデータを再利用することができます。

1-9-1 バックアップ

バックアップを作成するルーム（ここでは「フルバックアップ」とします）を選択し、[バックアップ] ボタンをクリックします。「バックアップを作成してよろしいですか」と確認されるので、[OK] ボタンをクリックすると、バックアップが開始されます。バックアップが終了すると、「バックアップが完了しました」と表示されるので、[OK] ボタンをクリックします。

バックアップファイル	サイズ	作成
フルバックアップ.tar.gz(処理中)	171K	管理

バックアップファイル	サイズ	作成
フルバックアップ.tar.gz	6.8M	管理

このバックアップファイルは、NetCommons サイトと同じサーバ内に保存されるので、サーバが破損した場合には、バックアップファイルも同時に失われる可能性があります。別の記憶媒体に保存しておくほうが安全です。保存の際は、ファイル名に日付を入れるなど、バックアップの日時をわかりやすくする工夫が必要です。

【注意】 この記憶媒体に保存される情報には個人情報的大量に含まれています。このファイルを不適切に扱った場合、個人情報流出につながりますので、管理には十分な注意が必要です。

※ フルバックアップされたデータを Web サイト上からリストアすることはできません。フルバックアップからのリストアは「**3 フルバックアップからの復元**」を参照してください。

1-9-2 ルームのリストア

ルームのバックアップは、次の条件を満たしていれば、Web サイト上でリストアすることができます。

- ・バックアップファイルと同じバージョンの NetCommons であること
- ・バックアップファイルを作成した NetCommons サイトが存在していること
- ・元のサイトがネットワーク上で表示できること

ここでは、1 年 1 組のルームのリストアを例に説明します。

- (1) 「1 年 1 組」のルームのバックアップをとります。

バックアップファイル	サイズ	作成
1年1組.tar.gz	125K	管理

- (2) 「管理終了」をクリックした後、「1年1組」のルームの【日誌】モジュールを削除します。
- (3) 「管理」をクリックし、【バックアップ】モジュールから「1年1組.tar.gz」の管理の欄の「リストア」をクリックします。

バックアップファイルの追加				
バックアップファイル	サイズ	作成者	作成日	管理
1年1組.tar.gz	125K	管理者	2011/08/06 13:10:03	リストア 削除

- ※ 外部メディアに保存したバックアップファイルをリストアするときは、[バックアップファイルの追加]をクリックし、バックアップファイルの一覧に追加させます。
- ※ 他サイトでバックアップされたファイルをリストアする場合は、あらかじめ[サイト共有設定]で「信用するサイト」として登録しておく必要があります。(1-13参照)

- (4) リストアの確認画面が表示されるので、[ルーム情報]タブは以下のように設定します。

状態… [公開中]
参加者… [バックアップされた会員を参加させる]

また、[リストアモジュール]タブの内容は変更しません。
設定後、[リストア] ボタンをクリックします。

バックアップ: [X]

ルームリストア(1年1組)

以下の内容で正しいければ、[リストア]ボタンを押下してください。

ルーム情報 リストアモジュール

ルーム名称 コピー001~1年1組

スペースタイプ グループスペース

状態 公開中

参加者 バックアップされた会員を参加させる

リストア位置 新規グループルームとしてリストア

リストア キャンセル

- ※ 別の NetCommons からルームを移動する場合、会員情報などは移動されず、コンテンツのみが移動の対象となります。

- (5) リストアに成功したら、[管理終了]をクリックし、リストアしたルームがグループスペースに追加されていることを確認します。

確認したら、管理モジュールの[ルーム管理]から、バックアップ前の「1年1組」ルームを削除し、バックアップ後の「コピー001~1年1組」の名称を「1年1組」に変更します。

また、グループスペース内の「職員室」「1年1組」ルームの表示順を変更するときには、【メニュー】モジュールの[編集]モードからルームをドラッグします。

メニュー 編集 削除

トップページ

▶ HP管理者のお部屋

▼ グループスペース

▶ 1年1組

▶ 職員室

▶ コピー001~1年1組

1-10 祝日設定

祝日を設定したり、変更したりできます。開校記念日など、学校独自の祝日も追加できます。

祝日設定

2013年 ▼ 日本語 ▼

日付	名称	管理
2013/01/01	元日	編集 削除
2013/01/14	成人の日	編集 削除
2013/02/11	建国記念の日	編集 削除
2013/03/20	春分の日	編集 削除

祝日の追加

祝日設定

☐ 固定 ☒ 可変

月日 1月 ▼ 10日 ▼

第2週 ▼ 月曜日 ▼

範囲 2000年 ▼ ~ 2033年 ▼

名称 成人の日

☐ 日曜日の場合、次の平日を振替休日とする。

決定 キャンセル

1-11 モバイル管理

【モバイル管理】モジュールでは、携帯電話（フィーチャーフォン）やスマートフォンでアクセスした際のサイトの見え方を設定します。詳細は「**2 モバイル端末用サイトの構築**」を参照してください。

携帯管理

携帯システム 携帯メニュー 色設定

デフォルト表示モジュールの設定

デフォルトで表示するモジュールを選択します。

新着情報 ▼

携帯電話以外のアクセス許可の設定

エミュレータ・携帯電話以外の小型端末・読み上げソフト等の携帯電話以外の端末からのアクセスを許可するか設定します。

☒ 許可する ☐ 許可しない

デフォルト表示モード

日誌や掲示板などの記事の初期表示をTEXT形式とするか、HTML形式とするかを設定します。

1-12 セキュリティ管理

【セキュリティ管理】モジュールでは、NetCommons のセキュリティを向上させるための設定をします。ここでは、NetCommons のコアの部分に乗っ取り、入力データが処理されてしまう前に、それらの入力したデータに不正なものがないかどうかをチェックします。

1-12-1 一般設定

【一般設定】タブでは、一般的なセキュリティの設定をします。

(1) セキュリティチェック

原則として、セキュリティチェックは「する」を選択してください。

セキュリティ管理

一般設定 ログイン表示 セキュリティガイド

セキュリティチェック ☒ する ☐ しない

(2) セキュリティレベル

「セキュリティレベル」は、[高] [中] [カスタマイズ] から選択できます。[高] [中] の内容は「セキュリティ設定詳細」で確認できます。

セキュリティレベル

セキュリティレベル 中 ▼

(3) セキュリティ設定

「セキュリティ設定」では、「ログレベル」「不正リクエスト設定詳細」「DoS 攻撃設定詳細」「拒否設定詳細」の項目に分かれています。[表示] ボタンをクリックすると、それぞれの項目の詳細が表示されます。

① 不正リクエスト設定詳細

右図の項目の設定ができます。それぞれの項目の上にマウスを移動させると、バルーンヘルプが表示されます。

② DoS 攻撃設定詳細

下図の項目の設定ができます。それぞれの項目の上にマウスを移動させると、バルーンヘルプが表示されます。

「DoS (Denial of Service) 攻撃」とは、大量のデータや不正パケットを送りつけるなどのシステムに対する不正な攻撃のことです。DoS 攻撃によって、攻撃対象のシステムがダウンさせられることがあります。

「F5 アタック」とは、Web サーバに対する DoS 攻撃の一つで、多数のクライアントから一斉にページの再送要求を何度も送り、過負荷によってサーバをダウンさせる攻撃のことです。

※ 学校で NetCommons を利用し、コンピュータールームから一斉にその NetCommons にアクセスさせるような場合、proxy サーバを介していると、それらのアクセスは「同一 IP から短時間に大量のアクセスがあった」と判断され、F5 アタックとして強制終了させる場合があります。NetCommons を授業で利用する際には、セキュリティレベルを「カスタマイズ」に設定し、「DoS 攻撃設定詳細」で「拒否 IP から除外する IP アドレス」として Proxy サーバの外向きの IP アドレスを入力します。

「クローラ」とは、世界中の Web ページの情報を周期的に取得し、データベース化するプログラムのことです。メールアドレスを収集するクローラなど、悪意のあるクローラをアクセス禁止にする設定がされています。クローラのアクセスを許可するためには、User-Agent 名を perl の正規表現で記述します。

Proxy サーバを利用している場合、その IP アドレスを入力する。| (区切り)を入れて複数設定できます。

③ 拒否設定詳細

右図の項目の設定ができます。

〔禁止用語処理〕では、掲示板等のやりとりが過激化しないよう、使ってはいけない単語を定めておき、それらの単語が入力されたら、別の単語に自動的に置き換えるということができます。この機能を有効にするには、〔禁止用語処理の有効〕を〔はい〕にし、〔禁止用語〕に使ってはいけない単語を入力し、〔禁止用語を置き換える文字列〕に置き換える文字を入力します。



〔アップロードファイルの許可拡張子〕では、アップロードできるファイルの拡張子が入力されています。デフォルトでは、次の拡張子が入力されています。

aac	b	csn	docm	eml	hlp	jpe	lzh	mod	mpg	odg	pnm	psd	sgm	so	tgz	wbxml	wmf	xbm	xltx
ai	bak	css	docx	ent	hqx	jpeg	m3u	mov	msg	odp	pot	qt	sgml	spl	tif	wj2	wml	xht	xlw
aif	bin	csv	dot	eps	htm	jpg	m4a	mp1	mwd	ods	ppa	ra	sh	svg	tiff	wj3	wmlc	xhtml	xpm
aiff	bmp	dcr	dotm	fla	html	js	m4v	mp2	obt	odt	ppm	ram	sit	svgz	tsv	wk1	wmls	xjs	xsl
asc	cab	dic	dotx	flv	ics	jtd	mcw	mp3	obz	pbm	pps	rm	smf	swf	txt	wk2	wmlsc	xla	xslt
asf	chm	dir	dttd	gif	ifb	jtt	mdb	mp4	od	pdf	ppt	rmi	smi	tar	wab	wk3	wmv	xls	zip
au	class	dll	dvi	gtar	ini	kar	mid	mpe	odb	pgm	pptx	rpm	smil	tcl	wav	wk4	wpl	xlsx	
avi	class	doc	dxr	gz	jhd	lha	midi	mpeg	odf	png	ps	rtf	snd	tex	wbmp	wma	wps	xlt	

これらの拡張子以外（例「xlsm」…Excel マクロ有効ブック）のファイルのアップロードを許可するときは、その拡張子を追加します。

(4) レスキューパスワード設定

レスキューパスワードとは、もし何らかの理由で、管理者自身が NetCommons に IP 拒否されてしまった場合の NetCommons へのアクセス手段です。レスキューパスワードが設定されていないと、レスキュー機能自体が無効になります。

ここではレスキューパスワードを「password」とします。

レスキューパスワードを用いた NetCommons サイトへのアクセス方法は、次のとおりです。

- ① 以下のアドレスを、ブラウザのアドレスバーに入力し、アクセスします。

http://ドメイン名/index.php?action=pages_view_rescue

ここでは、以下のように入力します。

http://ks003sv〇〇〇.kenshu.local/s〇〇/htdocs/index.php?action=pages_view_rescue

- ② 設定したレスキューパスワードを入力して、[決定] ボタンをクリックします。

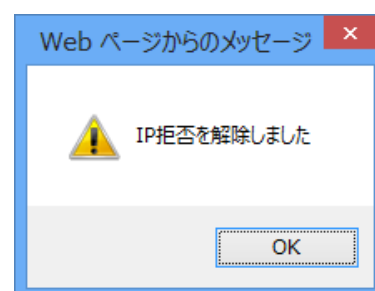
レスキューパスワード入力

セキュリティ管理で設定したレスキューパスワードを入力して決定ボタンを押してください

●●●●●●●●

決定

- ③ 正しいパスワードが入力されれば、右のように表示され、管理者でログインできます。



1-1 2-2 ログ一覧表示

「ログ一覧表示」では、F5 アタック・変数汚染・SQL インジェクションなど悪意ある攻撃が疑われるログが表示されます。これらの IP アドレスを [システム設定] で拒否することで、悪意ある攻撃を減らす効果があります。

ログ一覧表示

<input type="checkbox"/>	日時	ハンドル	IP AGENT	種別	詳細
<input type="checkbox"/>	2008/07/24 07:50:23	anonymous	136.187.47.79	DoS	F5アタックのリクエストがありました (/nc20beta/htdocs/index.php?action=pages_view_main)

チェックしたレコードを削除する:

< ログの削除方法 >
該当レコードをチェック後、「削除」をクリックしてください。

1-12-3 セキュリティガイド

「セキュリティガイド」では、運用している NetCommons について、セキュリティを高めるためのガイドラインが示されています。

各環境によってサーバ環境は異なります。それぞれサーバ管理者に相談して安全な運用を心がけてください。

セキュリティ管理: [一般設定] [ログ一覧表示] **セキュリティガイド** [プレフィックスマネージャ]

セキュリティガイド

register_globals : **off**
<推奨値: off>
非推奨値の場合、様々な変数汚染攻撃を招く危険性があります。
もし、.htaccessを置くことができるサーバであれば、NetCommonsインストールディレクトリに.htaccessを作成／編集して下さい

allow_url_fopen : **on** 非推奨値 設定を変更する
必要がある
<推奨値: off>
非推奨値の場合、外部の任意のスクリプトを実行される危険性があります。
この設定の変更にはサーバの管理者権限が必要です。
ご自身で管理しているサーバであれば、php.iniもしくはhttpd.confを編集して下さい。
そうでない場合は、サーバ管理者にご確認ください。

DBプレフィックス : **nc2**
<推奨値: netcommons2 以外>
プレフィックスが、デフォルト(netcommons2)のままの場合、SQL Injectionに弱い状態です。そのため、プレフィックスを変更する(「プレフィックスマネージャ」参照)か、または「孤立コメントが見つかったときの処理」を「無害化」にするなどSQL Injection対策の設定をONにしてください(「一般設定」参照)。

1-12-4 プレフィックスマネージャ

「プレフィックスマネージャ」では、プレフィックスの変更ができます。

NetCommons システムのテーブルの名称には「プレフィックス」と呼ばれる文字列がついています。この文字列のデフォルト値は「netcommons2_」に設定されています。NetCommons はオープンソースで配布されているので、誰もがこのプレフィックスを知っていることになります。

デフォルトのプレフィックスを変更することにより、セキュリティが高まります。

適切な文字列（英数半角や記号。ただし、使えない記号があります）を選択し、最後にアンダーバー（_）をつけるとよいでしょう。

セキュリティ管理: [一般設定] [ログ一覧表示] [セキュリティガイド] **プレフィックスマネージャ**

プレフィックスマネージャ

使用中	プレフィックス	テーブル数	更新日時	コピー／削除
ON	nc2_	161	2011-08-06 16:14:42	<input type="text"/> <input type="button" value="コピー"/>

<テーブルのコピー方法>
「コピー／削除」欄の空欄にプレフィックス名を入力後、「コピー」をクリックしてください。
ただし、現在使用中のプレフィックスのテーブルのみコピーが可能です。

<テーブルの削除方法>
該当プレフィックスの「コピー／削除」欄の「削除」をクリックしてください。
ただし、サイト名(「システム管理」→「一般設定」参照)が異なるプレフィックスのテーブルは削除できません。

<プレフィックスの変更方法>
現在使用中のプレフィックスを変更する場合は、次の手順で変更してください。
① テーブルのコピーを作成する(コピー方法は、上記参照)
② 「webapp/config/install.inc.php」内の下記行のプレフィックス指定箇所(太字部分)を書き換える

```
define('DATABASE_PREFIX', 'nc2_');
```


1-13 サイト共有設定

ルームをバックアップしたファイルをリストアする場合に、バックアップしたサイトを登録します。自分自身の Web サイトはデフォルトで設定されています。

ここに登録されていないサイトからのバックアップファイルを、自分自身の Web サイトにリストアすることはできません。

サイト共有設定

共有サイトの追加

信用する共有サイトのURLを追加、編集、削除できます。ルームのリストア時に使用されます。
末尾には「/」、「/index.php」を付加しないでください。

URL	管理
http://10.249.4.19/fuser00/htdocs	

2 モバイル端末用サイトの構築

NetCommons で構築したサイトは、別途モバイル端末用のサイトを構築しなくても、同じ URL にアクセスすればモバイル端末用に調整したサイトを利用することができます。モバイル端末用サイトは携帯電話やスマートフォンだけでなく、一部のゲーム機やスクリーンリーダー（音声ブラウザ）からアクセスした際にも利用できます。

例えば、デフォルトで、左下のように表示される Web サイトを携帯電話（フィーチャーフォン）やスマートフォンでアクセスすると、右下のように表示されます。



パソコン上でモバイル端末用サイトのレイアウトを確認するには、例えば、以下の方法があります。

- (1) Web ブラウザ「Firefox」または「Google Chrome」に「FireMobileSimulator」というアドオンを組み込む
- (2) 携帯電話会社から、携帯電話エミュレータをダウンロードする
 - ・ NTTdocomo i モード HTML シミュレータ II
(<http://www.nttdocomo.co.jp/service/developer/make/content/browser/html/tool2/>)
 - ・ SoftBank ウェブコンテンツビューア (Mobile Creation 会員登録が必要)
(http://creation.mb.softbank.jp/mc/tech/tech_web/web_docandtools.html)

2-1 モバイル端末用サイトで利用できるモジュール

モバイル端末用サイトで利用できるモジュールは以下の 17 個です。

【ログイン】【メニュー】【新着情報】【カレンダー】【会員情報】【お知らせ】【アンケート】
【チャット】【Todo】【掲示板】【小テスト】【RSS】【日誌】【フォトアルバム】
【汎用データベース】【登録フォーム】【回覧板】

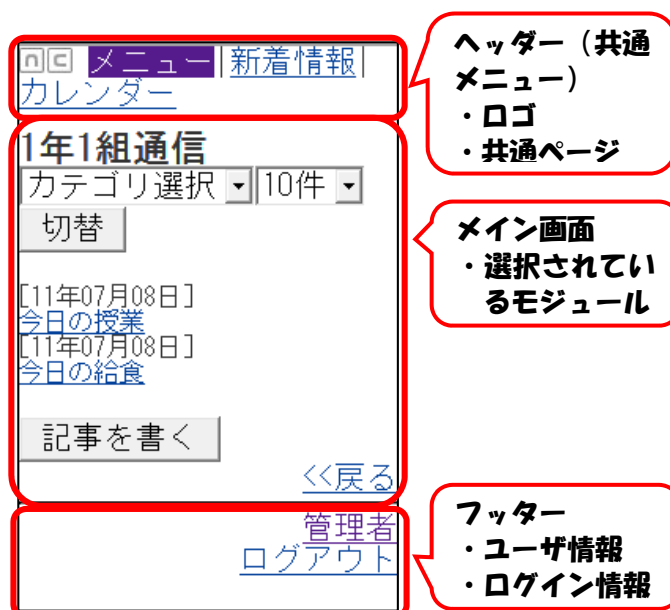
したがって、モバイル端末用サイトを通常の Web サイトの補完的役割として利用する（例：モバイル端末用サイトは会員向けの情報発信向けという目的に利用）ならば、モジュールの制約を考慮する

ことは不要ですが、モバイル端末用サイトも通常の Web サイトと同じような情報を発信する必要がある場合は、モバイル端末用サイトで利用できるモジュールを中心に Web サイトを構築する必要があります。

2-2 モバイル端末用サイトのレイアウト

通常の Web サイトでは、Web ページごとにレイアウトの変更ができますが、モバイル端末用サイトではヘッダー部分に共通ロゴと共通メニューが表示され、メイン画面に選択されているモジュールが表示され、フッター部分にユーザ情報やログイン情報が表示される仕組みになっています。

また、メイン画面に表示することができるのは、通常の Web サイトの中央カラムのモジュールだけです。



2-3 【モバイル管理】モジュール

モバイル端末用サイトに関する設定は、管理用モジュールの【モバイル管理】モジュールを用います。

2-3-1 モバイル

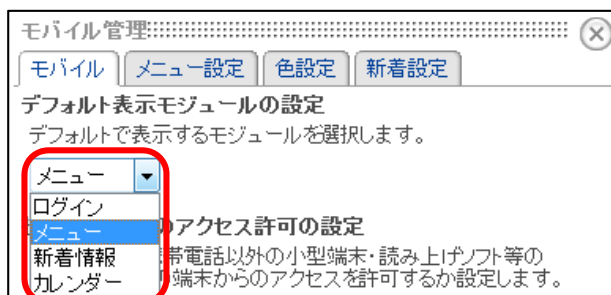
モバイル端末用サイトに関する一般的な設定をします。

(1) デフォルト表示モジュールの設定

モバイル端末用サイトに通常表示させるモジュールを選択します。

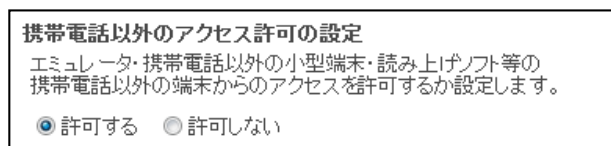
【メニュー】モジュールに設定すると、通常の Web サイトと同様のメニュー中心の構成になります。

【ログイン】モジュールに設定すると、常にログイン画面が最初に表示されるので、会員用サイトとしての性格が強くなります。



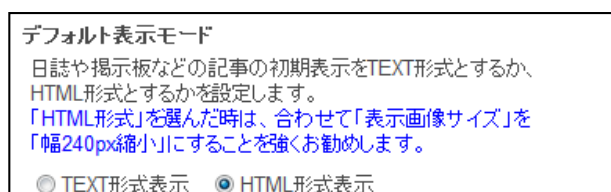
(2) 携帯電話以外のアクセス許可の設定

携帯電話エミュレータ等、モバイル端末以外の端末からのアクセスを許可するかどうか設定します。[許可しない] 場合、モバイル端末以外の端末からアクセスすると、通常の Web サイトが表示されます。

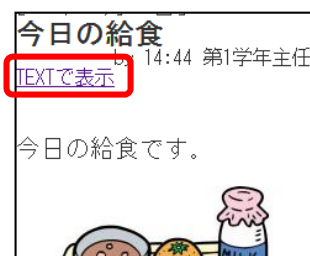


(3) デフォルト表示モード

日誌や掲示板などの記事の初期表示を TEXT 形式とするか、HTML 形式とするかを設定します。TEXT 表示モードの場合、ネットワークの負荷が軽くなりますが、文字の装飾や画像などは表示されません。モバイル端末用サイトの利用目的に応じて、設定します。



HTML 表示と TEXT 表示の切り替え



表示画像サイズ

モバイル端末に表示する画像サイズ制限を設定します。

☒ 幅240px縮小(推奨) ☐ 幅480px縮小 ☐ オリジナルサイズ

目ゴの設定

共通メニューに表示させるロゴを設定します。

「編集」をクリックして変更します。

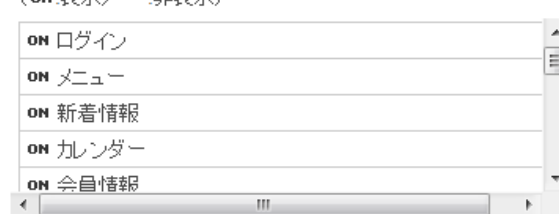
表示／非表示は、「ON」または「-」をクリックして編集します。
(ON:表示／-:非表示)



※ 画像ファイル形式は、JPEG または GIF であれば多くの機種で表示可能なので、これらの形式でロゴを作成することを推奨します。また、画像サイズは「(4) 表示画像サイズ」で指定した幅に設定することを推奨します。なお、「mobile_logo.gif」は 240px×48px です。

携帯からのアクセス許可モジュールの設定

携帯からのアクセスを許可するモジュールを選択します。
表示／非表示は、「ON」または「-」をクリックして編集します。
(ON 表示 / - 非表示)



「カレンダー」 モジュール表示



「カレンダー」 モジュール非表示

2-3-2 メニュー設定

モバイル端末用メニューの表示形式および表示項目を設定します。

(1) ルーム別メニュー表示

モバイル端末用メニューをルームごとに分割して表示するかを選択します。デフォルトは「する」です。

「する」を選択すると、ルーム内のメニューはルームを選択したときに現れます。選択中ではない他のルームは下にまとめて表示されます。ルームを非表示にすると配下のメニューはすべて連動して非表示になります。

「しない」を選択すると、選択中でないルームも、ルーム内メニューもひとまとめで表示されます。「ルーム選択」はなくなります。これと「フラット型」を組み合わせれば、ルーム配下のメニューだけを個別に表示できます。

ルーム別メニュー表示
携帯メニューをルーム毎に分割して表示するかを選びます。デフォルトは「する」です。

ページ選択 ページ 1 ページ 2 ルーム選択 > ルーム 1 > ルーム 2	ページ選択 ページ 1 ページ 2 ルーム 1 ↳ ルーム 1 内 ページ ルーム 2 ↳ ルーム 2 内 ページ
--	--

☒ **する**
 ルーム内のメニューはルームを選択したときに現れ

☐ **しない**
 選択中でないルームも、ルーム内メニューもひとまとめで表示

瓦谷市立瓦谷小学校
メニュー | **新着情報**

日誌

ルーム内ページ選択
メールマガジン

戻る

ルーム選択
 > パブリックスペース
 > グループスペース
 > 1年1組
 > プライベートスペース

「する」を選択

瓦谷市立瓦谷小学校
メニュー | **新着情報**

ページ選択
 トップページ
 管理者のお部屋
 1年1組
 ↳ メールマガジン

「しない」を選択

(2) メニュー表示形式

モバイル端末用メニューの表示形式を選択します。デフォルトは「ツリー型」です。

「ツリー型」を選択すると、親メニューが非表示の場合は子メニューも表示されません。

「フラット型」を選択すると、親子関係にかかわらずなく表示したいメニュー項目を設定できます。

メニュー表示形式
携帯メニューの表示形式を選びます。

ページ選択 ページ 1 ↳ 1-1 ↳ 1-2 ページ 2 ↳ 2-1	ページ選択 ページ 1 1-1 1-2 ページ 2 2-1 3-1
---	--

☒ **ツリー型**
 親メニューが非表示の場合は子メニューも非表示

☐ **フラット型**
 親子関係にかかわらず表示

瓦谷市立瓦谷小学校
メニュー | **新着情報**

ページ選択
 トップページ
 管理者のお部屋
 1年1組
 ↳ メールマガジン

「ツリー型」を選択
(ルーム別メニュー表示を「する」の場合)

瓦谷市立瓦谷小学校
メニュー | **新着情報**

ページ選択
 トップページ
 管理者のお部屋
 1年1組
 ↳ メールマガジン

「フラット型」を選択
(ルーム別メニュー表示を「する」の場合)

(3) 表示メニュー設定

各ルームの携帯メニューへの表示・非表示を設定します。順番の変更や削除・追加操作はできません。

濃灰色のメニュー（右の例では「3年1組」）は、携帯で表示可能なブロックがないページで、非表示で固定されています。

薄灰色のメニュー（右の例では「2年1組」）は自身では携帯で表示可能なブロックを持たず、配下のページに表示可能なモジュールを持つページです。

表示メニュー設定
携帯メニューに表示する／しないを設定します。順番の変更や削除・追加操作はできません。
濃灰色のメニューは、携帯で表示可能なブロックがないページで、非表示で固定されています。
薄灰色のメニューは自身では携帯で表示可能なブロックを持たず配下に表示可能なページを持つノードです。

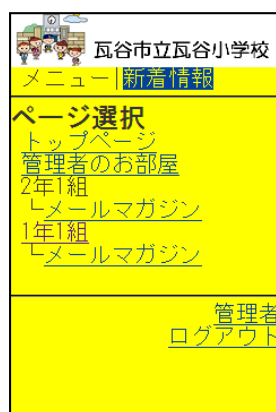
ON	パブリックスペース
ON	トップページ
ON	HP管理者のお部屋
ON	グループスペース
	3年1組
ON	2年1組
ON	1年1組
	職員室

2-3-3 色設定

(1) 色設定

背景色、文字色、リンク文字色、訪問済みリンクの色を設定します。

色はカラーコード（#000000～#FFFFFF）で指定します。



モバイル管理: [X]

モバイル | **メニュー設定** | **色設定** | 新着設定

色設定
カラーコード（#FFFFFF）を入力してください。

背景色: #FFFFFF

文字色: #333333

リンク文字色: #04419A

訪問済みリンク: #551A8B

(2) スマートフォンテーマ色

スマートフォン表示の、画面色を設定します。「スマートフォン規定色」、「クラシック(赤)」、「クラシック(緑)」、「クラシック(オレンジ)」、「クラシック(青)」、「クラシック(デフォルト)」から選びます。デフォルトは「クラシック(緑)」です。



スマートフォンテーマ色
スマートフォンのテーマカラーを選んでください。

クラシック(緑) ▼

スマートフォン規定色

クラシック(赤)

クラシック(緑)

クラシック(オレンジ)

クラシック(青)

クラシック(デフォルト)

リセット

2-3-4 新着設定

モバイル端末における「新着情報」の表示方法を設定します。新着情報では、運営者の意図しないような新着情報が表示されてしまう場合があります（一般公開しない職員向けの情報など）。このことを回避するため、新着情報として表示する情報を制限・調節します。

モバイル管理: [X]

モバイル | メニュー設定 | 色設定 | **新着設定**

新着情報表示形式設定
携帯ヘッダメニューから表示される新着情報の表示形式を設定します。

表示方法: フラットで表示する (▼)
☐ 指定したルームのみ表示する

☒ 最新××日分を新着とする 5日分 (▼)
☐ 最新××件を新着とする 5件 (▼)

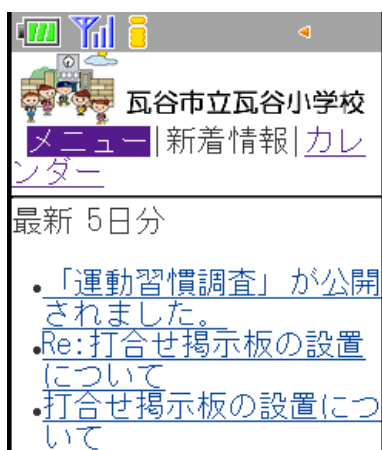
表示モジュール

<input type="checkbox"/> カレンダー	<input type="checkbox"/> お知らせ	<input type="checkbox"/> アンケート
<input type="checkbox"/> Todo	<input type="checkbox"/> 掲示板	<input type="checkbox"/> 小テスト
<input type="checkbox"/> 日誌	<input checked="" type="checkbox"/> フォトアルバム	<input type="checkbox"/> 汎用データベース
<input type="checkbox"/> 回覧板		

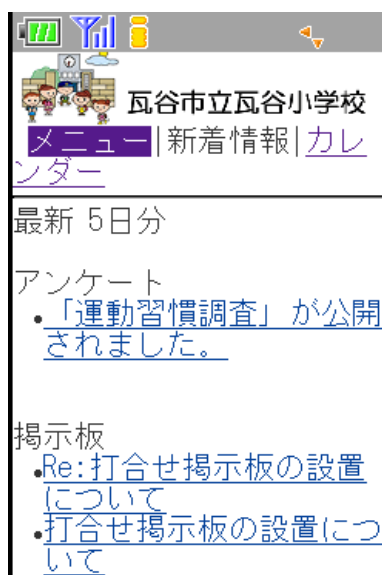
決定 リセット

(1) 表示方法

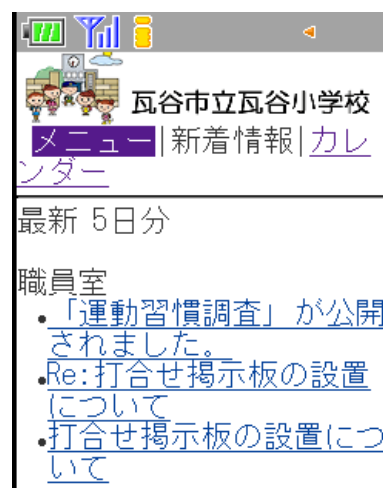
新着情報の表示方法を設定します。[フラットで表示する], [ルーム毎に表示する], [モジュール毎に表示する] から選択します。



「フラットで表示する」を選択



「モジュール毎に表示する」を選択



「ルーム毎に表示する」を選択

ルーム数が多いと、新着情報の情報量も多すぎて小さい携帯電話の画面では見づらい場合があります。また、外部には公開しないルームもあることも考えられます。そのような場合、新着情報として表示するルームの絞り込みを行うことで、これらの問題が回避できます。

[指定したルームのみを表示する] にチェックを入れると、ルーム選択画面が表れます。[ルーム] を選択し、[追加>>] ボタン、[<<削除] ボタンをクリックすることで、表示するルーム、表示しないルームを変更することができます。ルーム選択後は、[決定] ボタンを押してください。



(2) 表示件数（日数指定，件数指定）

表示する件数について、日にち指定（xx 日）か，件数指定（xx 件）を選択することができます。

(3) 表示モジュール

モバイルの新着情報で，表示対象とするモジュールを選択します。

2-4 QR コードの活用

モバイル端末はパソコンに比べ，URL を入力するのが大変です。そこで，QR コードを作成し，通常の Web サイトに QR コードを載せておくことにより，ユーザは簡単にモバイル端末用サイトへアクセスできるようになります。

(1) 次の手順で，QR コードを作成します。

- ① Web サイトのトップページアドレスをコピーします。



- ② QRコード作成サイトにアクセスし、QRコードを作成します。

Webサイトのアドレスを張り付け



QRコードを作成する

文字列 (例)

バージョン(セル数) 【推奨】最速セル数に自動調整

作成する大きさ 【推奨】3倍

誤り訂正レベル 【推奨】レベルH (30%復元能力)

QRコードの色

セル色	#000000		
背景色	#FFFFFF		

作成ファイル形式 【推奨】GF形式

【オプション機能】

文字の重ね合わせ(必要な場合のみ)

文字

文字色 #FF0000

フォント ゴシック体 8pt

位置 中央

【オプション機能】

画像の重ね合わせ(必要な場合のみ)

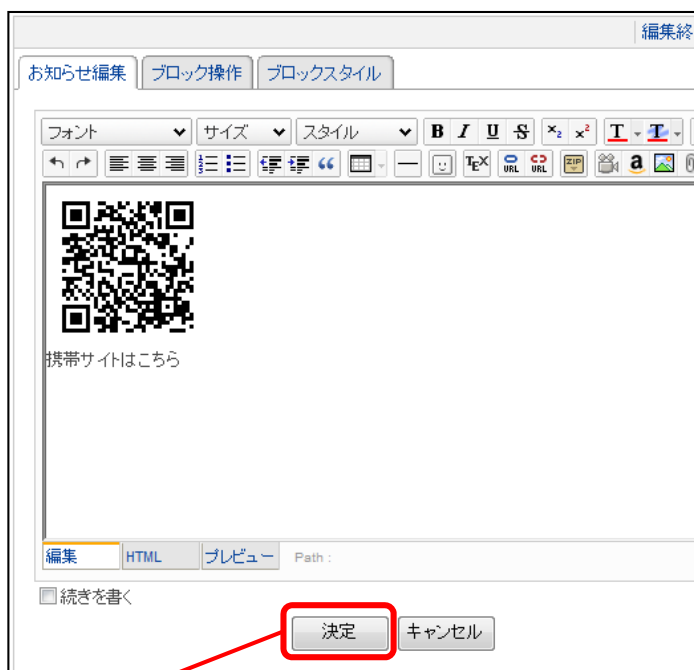
画像 なし

位置 右下

上記内容でQRコードを作成する

- (2) 作成した QR コードをトップページの左カラムに設置します。

- ① 管理者でログインし、トップページの左カラムに【お知らせ】モジュールを設置します。タイトルは空欄にします。
- ② [画像の挿入] ボタンから、QRコードを挿入します。代替テキストは「携帯サイトアドレス」とします
- ③ QRコードの下に「携帯サイトはこちら」と入力し、[決定] ボタンをクリックします。
- ④ このモジュールを【メニュー】の下に移動させます。



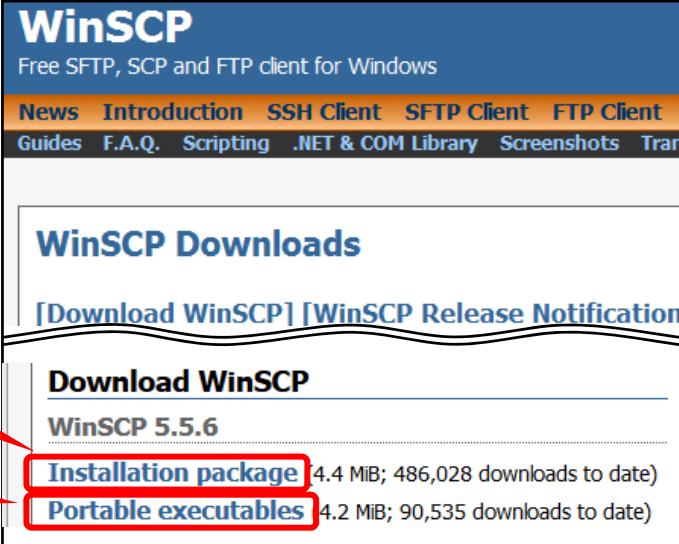
3 フルバックアップからの復元

バックアップをしたファイルからサイトを復元するには、FTP によるファイルのアップロードと、データベースファイルの更新が必要になります。以下のように復元します。

3-1 FTP ソフトの初期設定

バックアップファイルをアップロードするために、FTP ソフトを使用します。ここでは、「WinSCP」というフリーの FTP ソフトを使用します。WinSCP は以下のサイトからダウンロードできます。

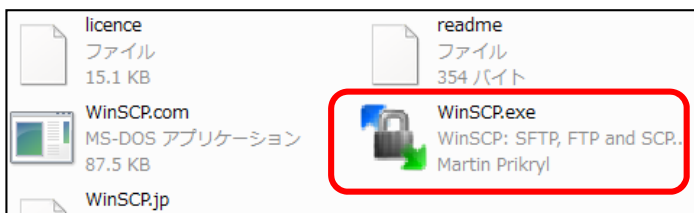
<http://winscp.net/eng/download.php>



The image shows the WinSCP Downloads page. A red box highlights the 'Portable executables' link. A red callout bubble points to it with the text: 'ここをクリックしてダウンロードする。' (Click here to download). Another red callout bubble points to the 'Installation package' link with the text: 'ポータブル版（インストール不要）のダウンロードはこちらをクリックする。' (Click here to download the portable version (no installation required)).

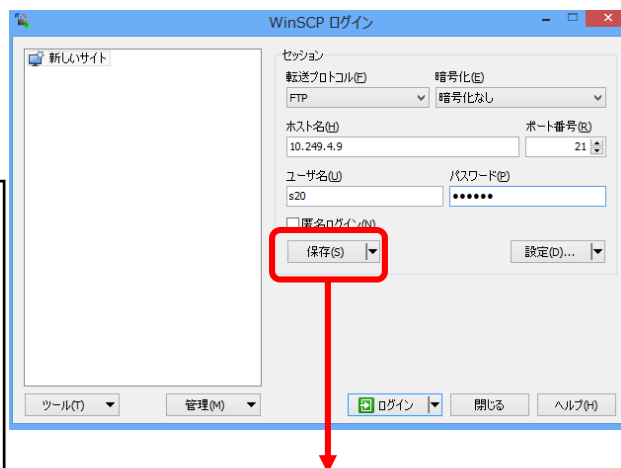
ダウンロード後、解凍してインストールすれば、WinSCP が利用できますので、以下のように初期設定をします。

- (1) 「WinSCP.exe」をダブルクリックし、WinSCP を起動します。

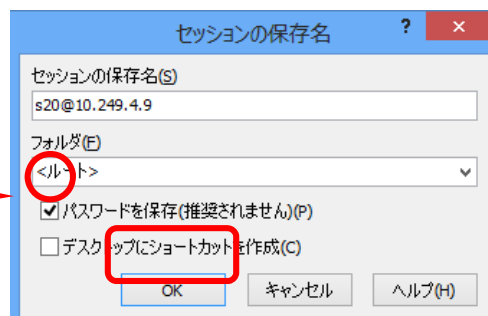


- (2) セッションを設定し、[保存] ボタンをクリックし、[OK] ボタンをクリックします。ここでは、以下のように設定します。

ファイルプロトコル：FTP（暗号化なし）
ホスト名：10.249.4.28 あるいは 10.249.4.29
ポート番号：21
ユーザ名：エクセルフайル「Netcommons アカウント一覧」の FTP ユーザ名
パスワード：エクセルフайル「Netcommons アカウント一覧」の FTP パスワード



パスワードを保存する場合はチェックする。

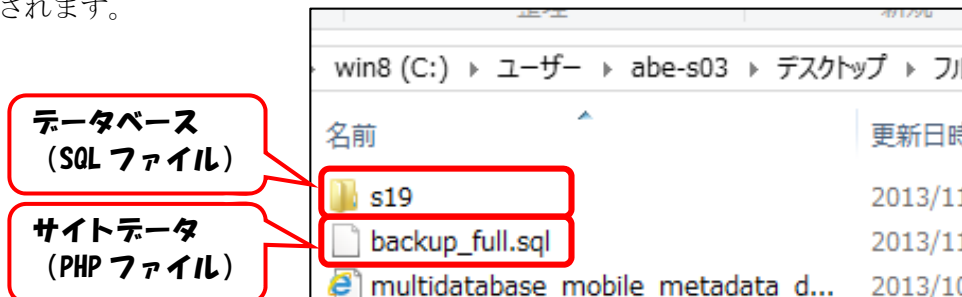


圧縮ファイルの展開とデータの修正

2.4.2.1 では、バックアップファイルをサーバにアップロードする前に、圧縮ファイルを展開し、ファイルの内容を一部変更する必要はなくなりました。また、変更する場合は EUC-JP の文字コードを書き換えることができるエディタが必要です。

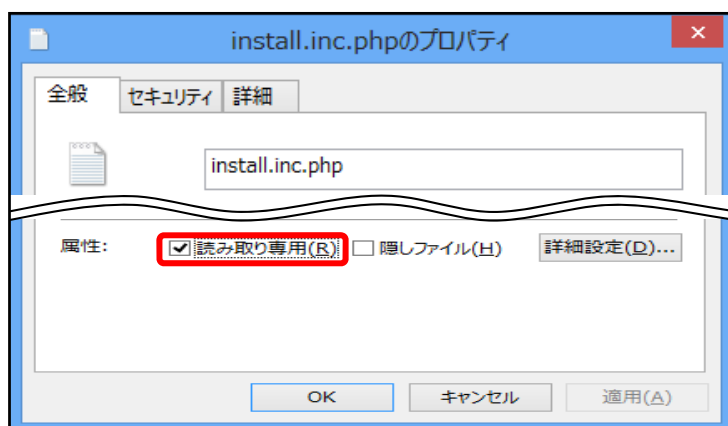
下記の (1) (2) は旧バージョンでの変更が必要な場合です。参考にしてください。

- (1) 保存したバックアップファイル（デフォルトの保存名は「フルバックアップ.tar.gz」）を適当な解凍ソフトで展開します。データベース（SQL ファイル）とサイトデータ（PHP ファイル）がすべて展開されます。



- (2) サイトデータフォルダ（「s〇〇」フォルダ）内の「webapp/config/install.inc.php」にデータベース情報と URL 情報を追加します。

- ① 「install.inc.php」を右クリックし、「プロパティ」から、「読み取り専用」のチェックを外します。



- ② 「install.inc.php」をエディタで開き、21 行目付近の「define(' BASE_URL', 'http://');」という記述を

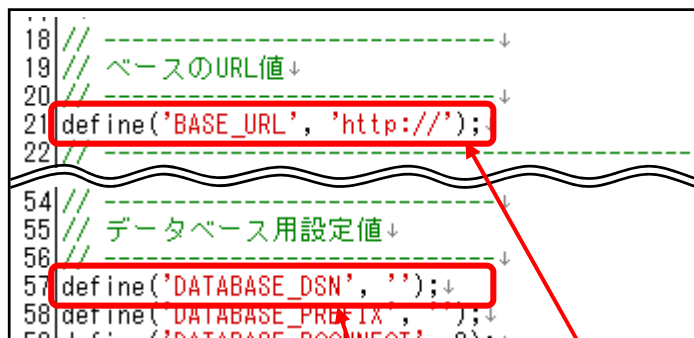
「define(' BASE_URL', ' (Web サイトの URL) ');」に変更します。

ここでは、「define(' BASE_URL', 'http://ks003sv〇〇〇.kensyu.local/s〇〇/htdocs');」に変更します。

また、57 行目付近の「define(' DATABASE_DSN', '');」という記述を

「define(' DATABASE_DSN', ' (データベース設定) ');」に変更します。

ここでは、「define(' DATABASE_DSN', 'mysql://s〇〇:それぞれのパスワード@localhost/s〇〇db');」に変更します。



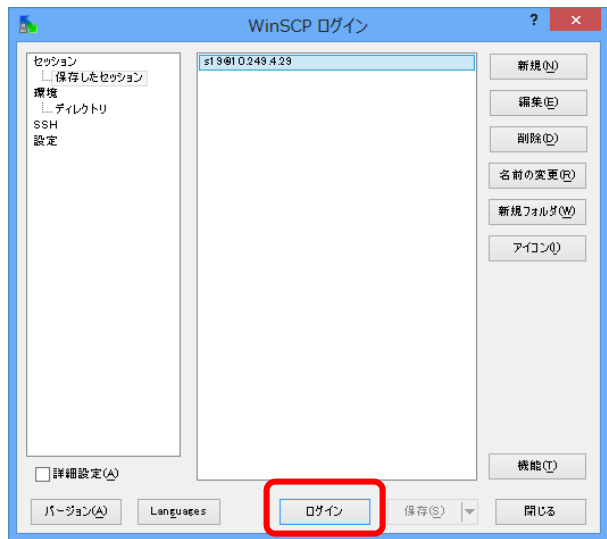
「define(' BASE_URL', ' (Web サイトの URL) ');」に変更

「define(' DATABASE_DSN', ' (データベース設定) ');」に変更

3-2 サイトデータのアップロード

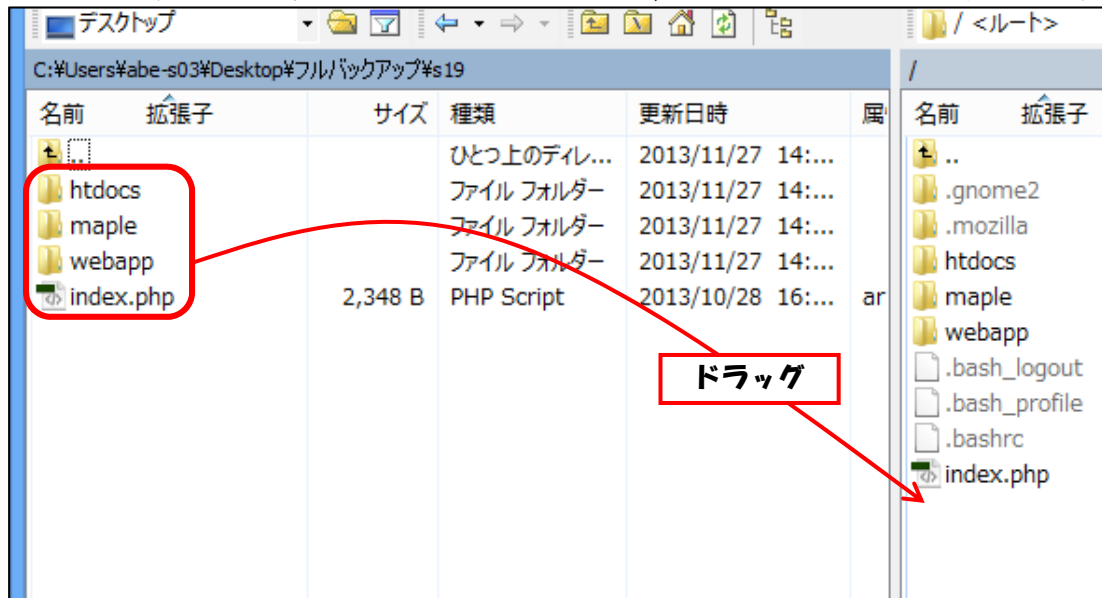
サイトデータフォルダ（ここでは「s〇〇」）のすべてフォルダ・ファイルを FTP でアップロードします。

- (1) WinSCP を起動し、作成したセッションを選択し、[ログイン] ボタンをクリックして、サーバにアクセスします。

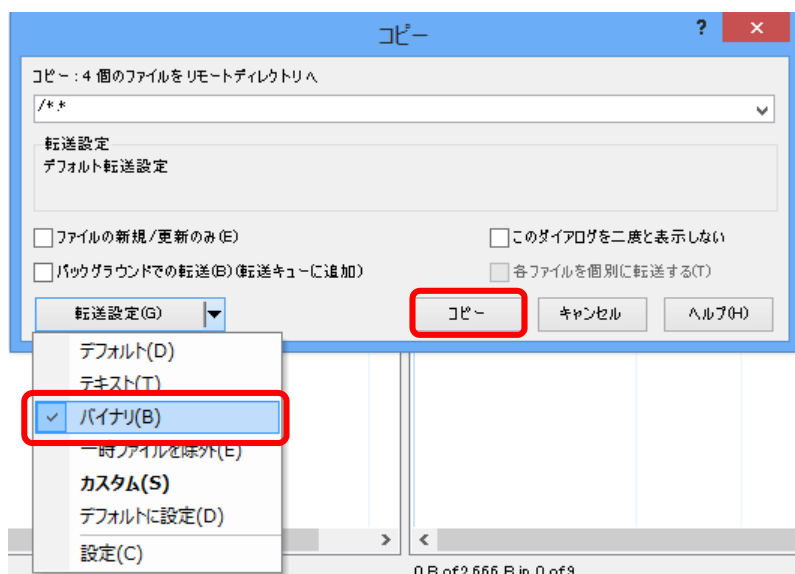


- (2) バックアップしたサイトデータをサーバにコピーします。

- ① s〇〇内のすべてのファイルとフォルダを選択して、サーバのルートにドラッグします。

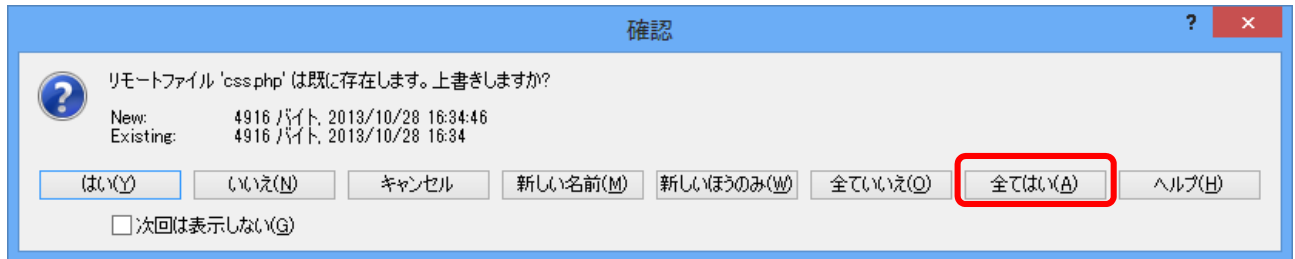


- ② 転送設定を「バイナリ」に設定し、[コピー] ボタンをクリックします。

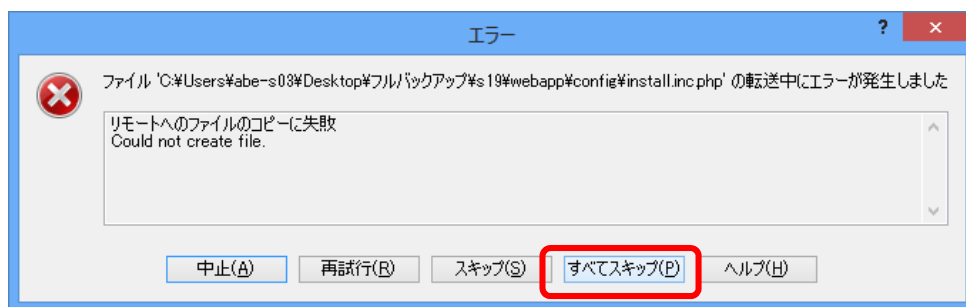


※ NetCommons のプログラムは文字コードが UTF-8 で、改行コードが LF で記述されています。バイナリモード以外で転送すると、改行コードが変換されてしまう場合があります、NetCommons が正常に動作しなくなってしまう場合があります。

- ③ ファイルの上書きの確認画面が表示された場合は、[全てはい(A)] ボタンをクリックします。



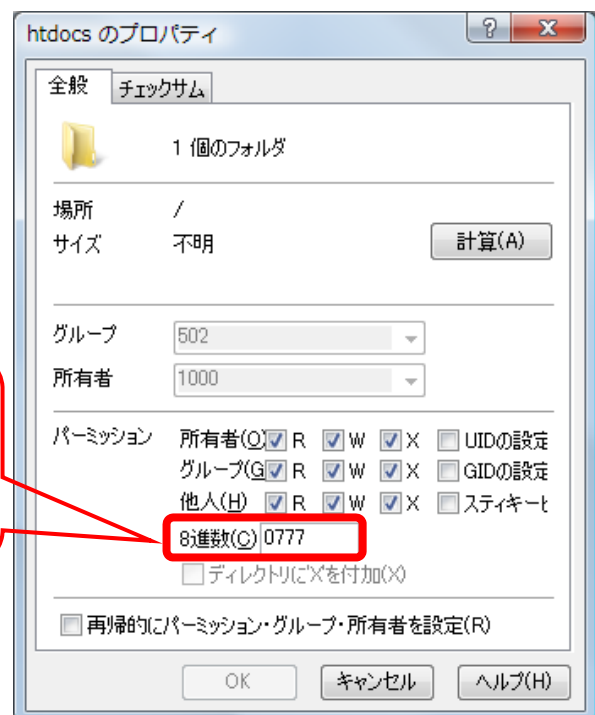
- 転送中にエラーが発生した場合は、[すべてスキップ(P)] ボタンをクリックします。



- ④ 「webapp/templates_c」「webapp/uploads」「htdocs」ディレクトリのパーミッション¹を 777 に変更します。WinSCP で、該当するフォルダを右クリックし、8 進数に「0777」と入力し、[OK] ボタンをクリックします。

同様に、「webapp/config/install.inc.php」ファイルのパーミッションを「0444」に変更します。

「webapp/templates_c」
「webapp/uploads」「htdocs」のパーミ
ッションを「0777」に変更
「webapp/config/install.inc.php」のパー
ミッションを「0444」に変更



¹ パーミッションとは、ファイルやディレクトリに対するユーザのアクセス権のことです。「R」は呼出、「W」は書込、「X」は実行を表します。

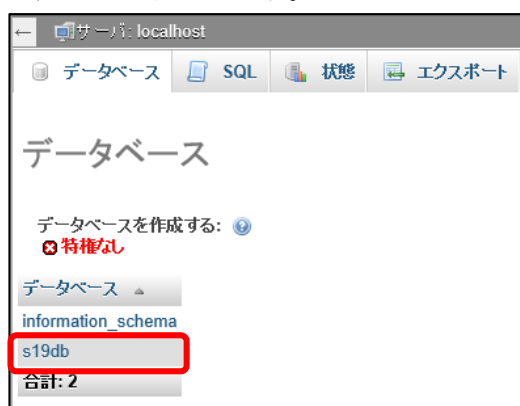
(3) データベースを、「phpMyAdmin²」を使用して、インポートします。

- ① phpMyAdmin を起動します。ここでは、ブラウザから、次のアドレスを入力します。
「 http:// ks003sv○○.kenshu.local /phpmyadmin 」

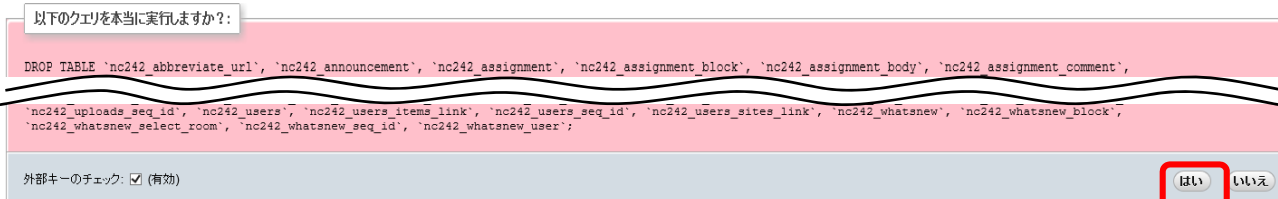
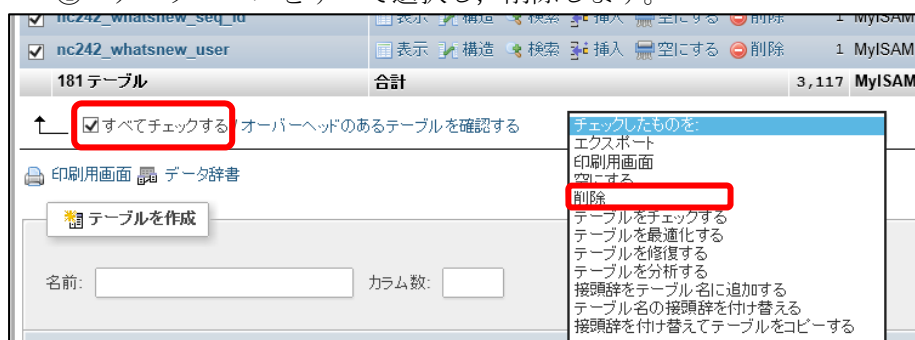
- ② 言語は「Japanese(utf-8)」を選択し、別紙のMySQL のユーザ名とパスワードを入力し、「実行する」 ボタンをクリックします。



- ③ データベースタブを選択し、データベース (s○○db) をクリックします。



- ④ データベースをすべて選択し、削除します。



² 「phpMyAdmin」 とは、MySQL をインターネット上で管理するためのツールです。

- ⑤ 「インポート」タブをクリックし、[参照] ボタンからデータベースファイル (backup_full.sql) を選択します。また、ファイルの文字セットは「utf8」を選択します。選択したら [実行] ボタンをクリックします。

データベース "s19db" へのインポート

インポートするファイル:

ファイルは圧縮されていないもの、もしくは、gzip、bzip2、zip で圧縮されているもの。圧縮ファイルの名前は、[フォーマット].[圧縮形式]で終わっていること。例: sql.zip

アップロードファイル: C:\Users\labe-s03\Desktop\backup_full.sql (参照...) (最長: 64MiB)

ファイルの文字セット: utf-8

部分インポート:

☒ Allow the interruption of an import in progress

先頭から数えたスキップする行の数: 0

フォーマット:

SQL

フォーマット特有のオプション:

SQL 互換モード: NONE

☒ 値がゼロのものに対して AUTO_INCREMENT を使用しない

エンコーディングへの変換:

☒ なし ☐ EUC ☐ SJIS

☐ 全角カナへ変換する

実行

インポートが正常終了すれば完了です。

サーバ: localhost データベース: s19db

構造 SQL 検索 クエリ エクスポート インポート 操作

✓ インポートは正常に終了しました。3469 個のクエリを実行しました。(backup_full.sql)

3-3 復元の検証

まず、トップページが表示されるどうか、また、正常にログインできるかを検証します。セッティングモードにしてモジュールの追加や編集ができるかを検証します。

インポートに失敗したり、NetCommons が起動に失敗したりした場合、必要に応じて手順をやり直してください。また、正常に動くことが確認されるまで、バックアップファイルは削除しないでください。

管理者 | メッセージ(0) | 管理 | ログアウト | ページスタイル | セッティングモード



瓦谷市立瓦谷小学校

トップページ

管理者のお部屋

1年1組

職員室

メニュー

編集

トップページ

▶管理者のお部屋

▼グループスペース

▶1年1組

▶職員室

お知らせ

編集

瓦谷小学校のWebサイトへようこそ！

お知らせ

編集

〒320-0002
栃木県宇都宮市瓦谷町1070
電話 028-665-7200

お知らせ

編集



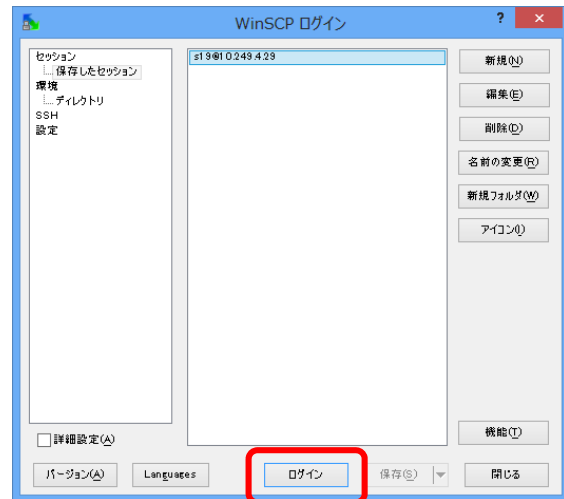
4 拡張モジュールの追加

NetCommons は初期設定の状態でも多くのモジュールが搭載されていますが、公式サイトなどで配布されている【拡張モジュール】をインストールすることにより、さらに活用の幅が広がります。

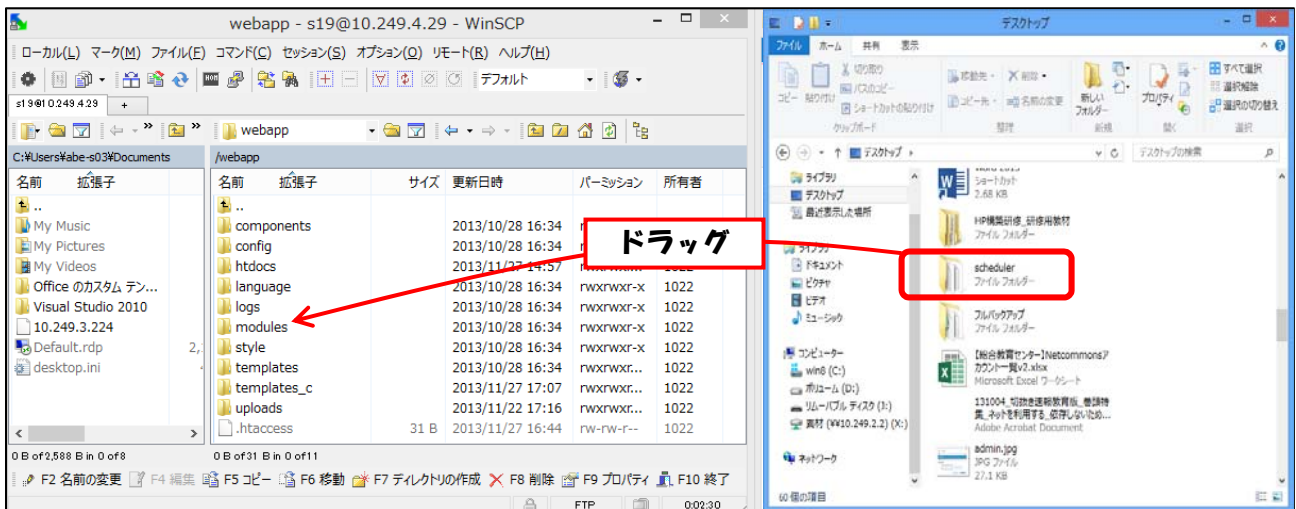
※ 公式サイト以外で配布されている拡張モジュールについては、セキュリティチェック等を含めて各学校の責任において利用してください。

- (1) 【拡張モジュール】をダウンロードし、解凍します。
- (2) 解凍したフォルダを以下の手順でアップロードします。

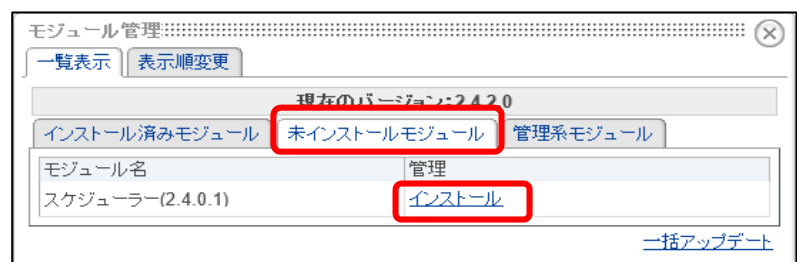
- ① WinSCP を起動し、作成したセッションを選択し（ここでは「s○○@10.249.4.28 or 29」）、[ログイン] ボタンをクリックして、サーバにアクセスします。



- ② 解凍したフォルダを「webapp/modules」ディレクトリにコピーします。転送設定は「バイナリ」を指定します。

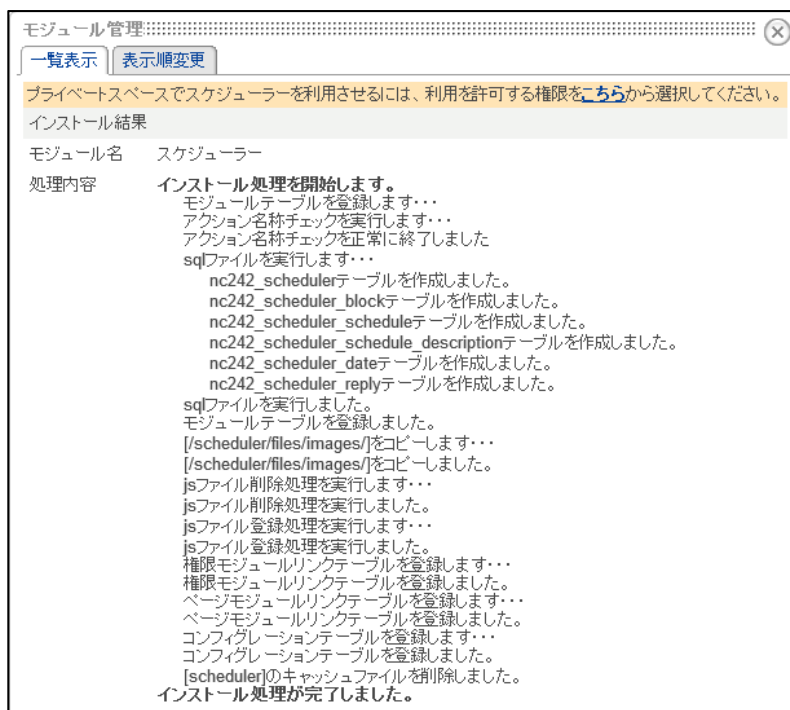


- (3) Web サイトのコントロールパネルから [モジュール管理] を開き、[未インストールモジュール] タブから、アップロードしたモジュールをインストールします。



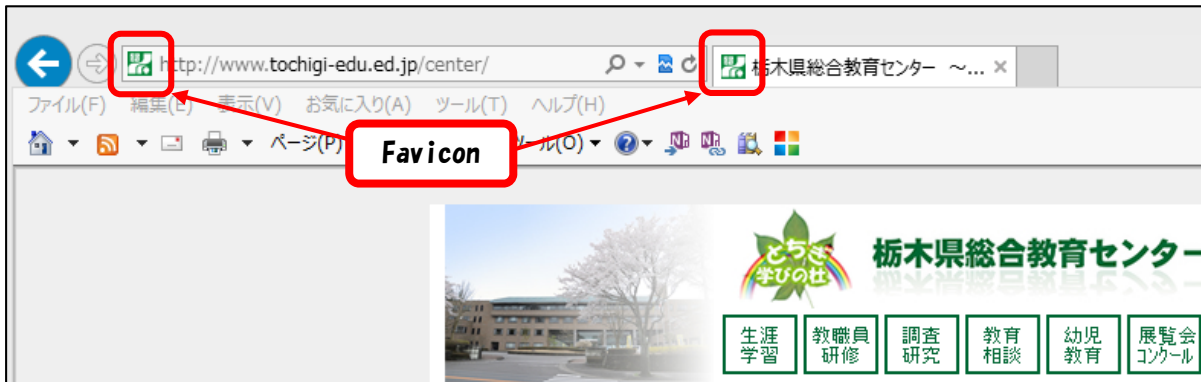
(4) インストールが終了すると、右のような画面が表示されます。

必要に応じて、インストールしたモジュールをプライベートスペースで利用できる権限を設定してください。



5 Favicon の設置

Favicon (ファビコン) とは、Web サイトや Web ページに関連付けられたアイコンのことで、「Favorite icon」を縮約したものです。校章など、その学校の特徴を示す Favicon を設置すれば、その学校の Web サイトであることが、分かりやすくなるでしょう。

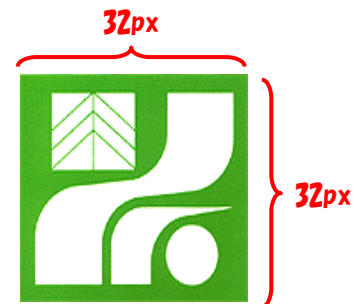


5-1 Favicon のデザインの作成

まず、画像処理ソフト (Photoshop や FireWorks 等) を利用して、Favicon とする元画像を作成します。

作成する favicon.ico ファイルのキャンバスサイズは 32px×32px です (実際は 16px×16px で表示されます)。

しかし、作業をする際は広いキャンバスの方がデザインしやすいので、(16px×16px で表示されることを考慮しながら) 64px×64px 程度で作成し、最終的に 32px×32px に縮小するとよいでしょう。



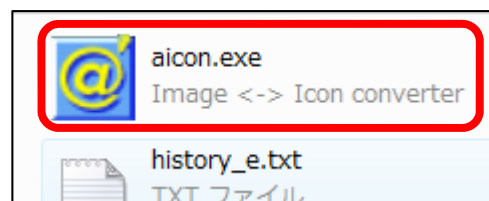
5-2 Windows 標準の icon 形式に変換


Favicon を表示するには、作成した PNG や GIF などの画像を Windows 標準の icon 形式に変換する必要があります。Internet Explorer (IE) 以外のほとんどのブラウザは、形式を変換しなくても読み込むことが出来ますが、IE では「Windows icon 形式」以外では表示する事ができません。

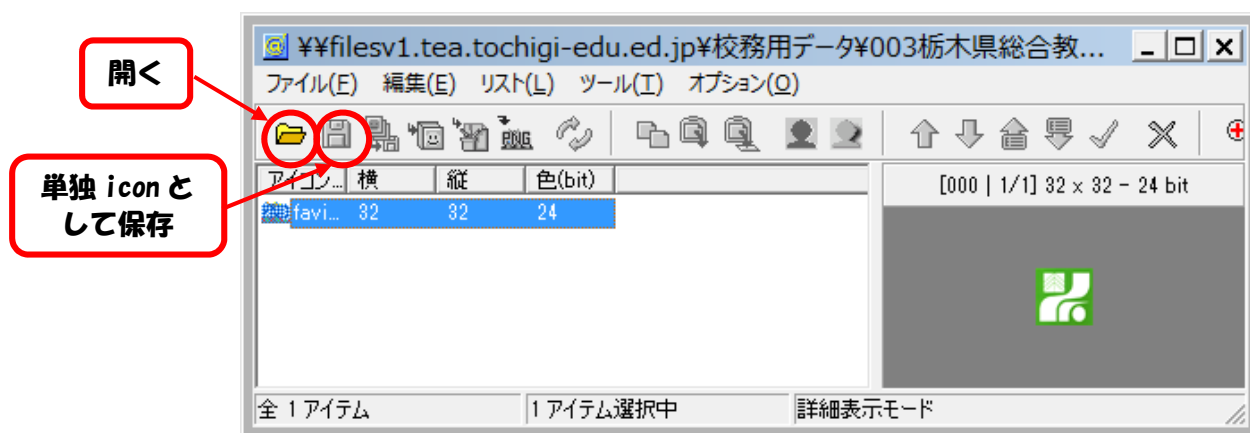
フリーソフトなどを用いれば、画像を「Windows icon 形式」に変換することができます。ここでは「@icon 変換」というフリーソフトを用いることにします。

@icon 変換 <http://www.towofu.net/soft/aicon.php>

(1) ダウンロードした「aicon.exe」を起動します。



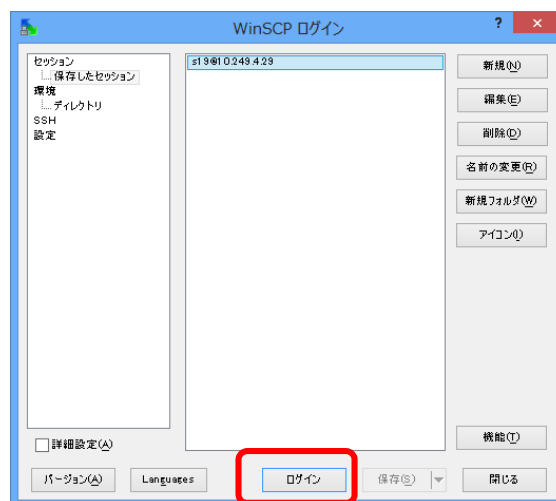
- (2) 使用する画像ファイル（ここでは「favicon.png」）を開き、「単独 icon として保存」ボタン（) をクリックすると、「Windows icon 形式」のファイル（「favicon.ico」）が作成できます。



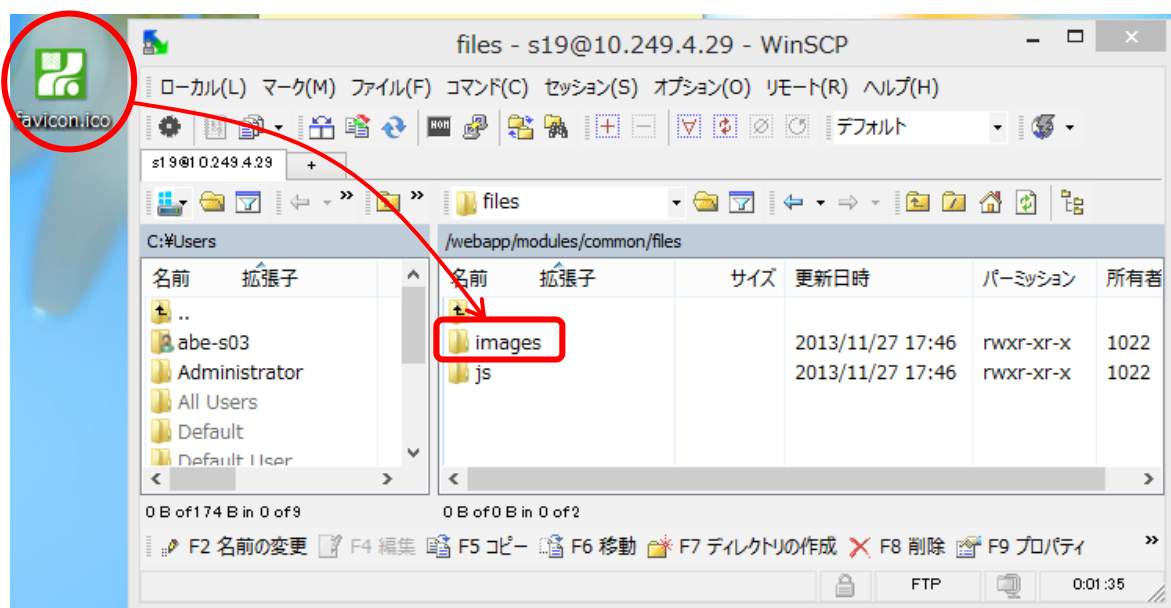
5-3 Favicon ファイルのアップロード

解凍したフォルダを以下の手順でアップロードします。

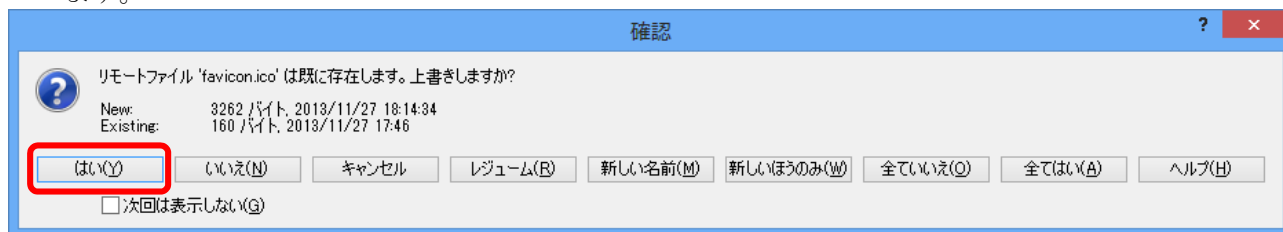
- (1) WINSCP を起動し、作成したセッションを選択し（ここでは「s○○@10.249.4.28 or 29」）、[ログイン] ボタンをクリックして、サーバにアクセスします。



- (2) 5-2 で作成した「fabicon.ico」を、「 webapp/modules/common/files/images/ 」にアップロードします。



上書きの確認画面が表示されるので「はい(Y)」をクリックし、既存の「fabicon.ico」を置き換えます。



- (3) NetCommons に「システム管理者」でログインし、画面右上の「管理」をクリックし、コントロールパネルから【モジュール管理】を開き、「一括アップデート」をクリックします。



※ ブラウザやサーバの環境によって、すぐには反映されないことがあります。

参考文献等

- (1) NetCommons 公式サイト (<http://www.netcommons.org/>)
- (2) 「私にもできちゃった！NetCommons で本格ウェブサイト」(新井紀子編著 近代科学社)
- (3) 「私にもできちゃった！NetCommons で本格ウェブサイト第2版」(新井紀子編著 近代科学社)
- (4) 「誰にでも簡単にできる 学校 Web サイト活用法」(石塚丈晴, 堀田達也共編 高陵社書店)



栃木県総合教育センター
とちぎけんそうごうきょういくせんたー